

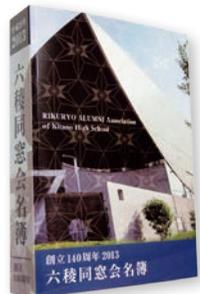
# 六稜同窓会141周年総会

日時: 2014年10月26日(日) 13時から  
 場所: 北野高校 多目的ホール・六稜会館  
 担当期: 95期 詳細は63号にてお知らせします

開催のご案内

## 六稜グッズ

同窓会事務局で取り扱っております。  
 お申込みは同封の払込取扱票・グッズ欄でお願いします。



▲創立140周年記念  
 名簿 2013(B5版)  
 5,000円



▲北野百四十年  
 (B5版)  
 1,000円



▲140周年 記念品  
 スタンドLCDクロック  
 1,000円



▲Tシャツ  
 サイズS・M・L・XL  
 800円(※2枚で1,500円)



▲ハンカチ  
 Sサイズ…300円  
 Mサイズ…400円



▲絵はがき  
 校内スケッチ・ラストショット  
 500円

### ご存知ですか?

一度、六稜 Web を経由して amazon.co.jp でショッピングをした場合、購入代金の数%が Amazon 社から六稜同窓会へ寄付されます。



本を売価で買って、著者を応援し、同時に母校への還元にもなる……ちょっと「いい気分」なプログラム。ぜひ、ご協力ください! (書籍以外の商品もすべて有効です。) <http://rikuryo.or.jp/books/amazon-associate/>

いますぐクリック→



## 六稜会報 No.62

発行日 2014年3月1日  
 発行責任者 山本雅弘(71期)  
 編集 六稜同窓会  
 広報委員会  
 広報委員長 千種康一(88期)

発行 六稜同窓会 <http://www.rikuryo.or.jp/>  
 〒532-0025 大阪市淀川区新北野 2-5-13 府立北野高校内  
 tel: 06-6306-0374 fax: 06-6306-1335  
 email: office@rikuryo.or.jp

事務局 平日 10:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

印刷 遊文舎  
 〒532-0012 大阪市淀川区木川東 4丁目17-31  
 tel: 06-6304-9325 fax: 06-6304-4995



# 六稜会報

## CONTENTS

- 2 会長挨拶
- 3 名誉会長挨拶
- 4 六稜同窓会140周年総会のご報告
- Party Reports
- 15 同期会報告(56, 58期)
- 20 (66, 70, 74, 85, 88, 101期)
- 23 122期 初めての同期会
- 24 同期会など予告
- 特集
- 16 「周年記念誌の変遷」
- トピックス
- 8 六稜クラブOB・OG委員会発足  
 マスターズ甲子園
- 9 廣瀬俊朗氏(112期)の  
 ラグビー界における活躍  
 クラブ対抗ゴルフコンペ  
 卓球部5連覇阻止  
 ゴルフコンペ日程案内
- 10 森繁久彌展開催
- 11 センター試験・日本史に  
 手塚治虫氏  
 東西講演会  
 (六稜トータル・東京六稜倶楽部)
- 12 催事委員会【お知らせ】
- 13 FR委員会
- 14 菅野正「北京の日本人教習と  
 大阪の中国語教育」のご紹介
- 母校の窓
- 25 クラブだより
- 29 126期学年理事/クラス幹事
- 事務局だより
- 30 理事会報告  
 年会費納入のお願い  
 同期会開催助成金制度  
 お悔やみ/六稜カルチャー講座  
 六稜文庫
- 31
- 32 141周年総会  
 開催のご案内  
 六稜グッズ/アマゾン



大阪府立北野高等学校  
 創立140周年記念式典

【特集】  
 周年記念誌の変遷  
 150周年に向けて

大阪府立北野高等学校  
 創立百四十周年記念祝賀会

62  
 2014.3.1

祝 140周年記念号

# “寄ってたかって” 発展途上 どんどん「輪」を広げよう

六稜同窓会 会長 山本雅弘 (71期)



昨年末に発表された「今年の漢字」は「輪」でした。この拙文が皆さんの目に触れる頃はすでに旧聞になっていると思いますが、この漢字はその年の我が国に起ったさまざまな出来事を端的に一字に託して表現すると同時に、なにがしか次の年への継承であったり警鐘であったりするものだと云えます。

「輪」が選ばれた理由は、まず2020年東京五輪の開催決定でしょう。ほかに富士山文化遺産指定に至る官民の協力の輪、多発した災害への復興支援の輪などが考えられるとの見方です。このついでに云えば2位は「楽」でこれはプロ野球楽天イーグルス球団創設以来初の日本一、3位は「倍」で云うまでもなくテレビドラマ「半沢直樹」の倍返しです。

この「今年の漢字」は日本漢字能力検定協会(京都市)が阪神淡路大震災の発生した1995年(平成7年)に始めたもので、この年は大震災の「震」でした。毎年12月中旬に、清水寺の森清範貫主が舞台上大きな和紙に墨で一字を書き上げられる様子が年末の風物詩になっています。

さて今年の漢字はどんなものでしょう。むろん昨年を継承して前向きで明るいものを期待したいところです。あってはならない字は「秘」でしょう。特定秘密保護法の「秘」です。法律は生き物で、どうにでも育つものです。かつての治安維持法にならぬよう、多面的でオープンな論議と抑止措置が必要です。

ところで小生が同窓会長を仰せつかったのは2008年(平成20年)で、その前年の「今年の漢字」は「偽」でした。この年も昨年と同様に食品偽装が発生していました。また、宙に浮いた年金記録の問題で国民が国の制度について疑心暗鬼になった年でもありました。そして6年後の昨年に食品偽装問題は再発しました。それも前回とは比較にならないほど大規模に。当時食に関わる人たちに発せられた警鐘は生きていないということです。のど元すざれば痛みを忘れてしまったということでしょうか。

しかし昨年「偽」の字は選ばれませんでした。

負の側面を見つめて次への警鐘とするのか、あるいは明るい側面をとらえてその継承をめざすのか一国民の多くは後者を選択したわけです。そういえば、3年前東日本大震災の年は阪神淡路大震災の「震」ではなくて「絆」でした。難事からの復活のためにさまざまな「絆」をつくり育てていこうという前向きな思考の結果であり、その延長線上に昨年の「輪」があると云えないでしょうか。

一方で食品偽装にしても東日本大震災にしても「忘」れてはならないテーマです。過去の負の遺産を未来の資産に転化するために、今生きる私たちは「忘」れないように心がけねばなりません。

会長を仰せつかってからやがて3期6年になろうとしています。就任時の会報(51号、2008年9月発行)にこんなことを書いています。

「同窓会は“人生のプラスαの場”であり、皆さんで寄ってたかって楽しもうという“想い”が大切」

「放送局(小生の職場)の精神構造と同窓会のそれとはよく似ている。なにせ自らが楽しめない楽しい結果は生れない」

思い起こせば就任時は、組織としての枠組みや運営のあり方について整理しなおす過渡期にあたっていたと云えます。さまざまな意見や議論が交錯しており、たくさんの先輩、後輩諸氏との話し込みを続けました。時には激論にもなりましたが、基本は利害を超えた無私の“志”の集まりです。議論の末にひとつの方向に向かって収束していくもので、小生はその先きに“寄ってたかって状態”を希求しました。まだまだこの「輪」は発展途上ですが、組織の規定や運営についての形は整い、向かう方向は見えています。あとは活動にたずさわると人ととのさらなる連携の「輪」がどうしても大切です。会員諸氏のより一層のご協力をお願いする次第です。

# 創立140周年記念式典を終えて ～次の10年に向けて発進～

大阪府立北野高等学校 校長  
六稜同窓会 名誉会長 原田恵子



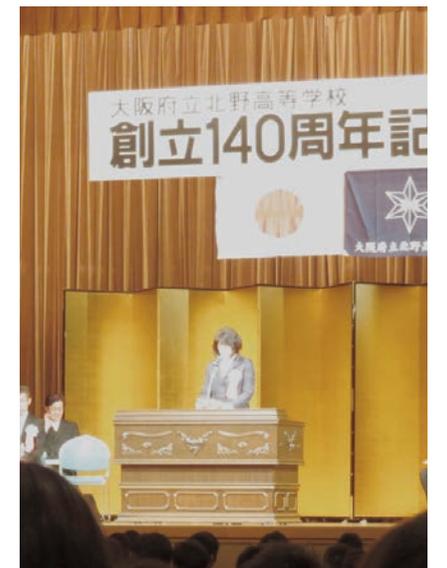
昨年11月2日(土)、大阪中之島公会堂において創立140周年記念式典を無事開催することができました。六稜同窓会の会員の皆様には、本当にお世話になりました。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

校長として赴任した途端大きな行事が待ち構えていて、プレッシャーが重くのしかかってきていたのですが、同窓会の皆様のパワーの大きさに、ただただ圧倒され続ける内に式典当日を迎えたという状況でした。記念事業として、多目的ホールへのエアコン設置をはじめ学校の環境整備を進めていただきましたことにも厚く御礼申し上げます。改めて北野高校の伝統の重み、卒業生の皆様の母校愛の大きさを実感した次第です。

さて、現在、国も大阪府も「グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する」ための教育制度改革を進めています。本校は、明治6年に「欧学校」として開校して以来「明治・大正・昭和・平成」の4つの時代を通して、日本のみならず世界で活躍する人材を輩出してきたわけですが、平成23年に府から「グローバル・リーダーズ・ハイスクール」に指定され、これまで以上に世界のリーダーとして活躍できる人材育成に力を注いでいるところです。今年度初めての取り組みとして、夏休みを利用しての「海外語学研修」や土曜講座を利用しての「TOEFL講座」「学内留学」等を実施しました。海外語学研修は、2年生30人が7月28日から8月4日までの7泊8日でハワイ大学マノア校にてディベートの授業を受講、またオバマ大統領の出身校であるプナホウ学園との交流もしてきました。大変充実した研修になったようです。帰国の飛行機の中で、多くの北野生が数学の問題集を出して解いていたため、客室乗務員の方が、機内でこんなに勉強している高校生は初めてだと驚き、空港に着いた時「大阪府立北野高校の生徒の皆さん、ハワイでの語学研修お疲れ様でした。これからも頑張ってください」と機内放送してくれたというエピソードのおまけまで付いた報告を受けました。「TOEFL講座」では受講

者を募集したところ、1年生270人、2年生100人が希望してきたため、英語科の先生方は全員を受け入れて全力指導してくれました。やる気パワー全開の北野生と教師陣だということをご報告いたします。「学内留学」は、年に4回、土曜講座の実施されない土曜日を活用して、外部から来てもらったカナダ人講師3人によるアメリカの大学レベルの教養講座をオールイングリッシュで行うというものでした。一日6時間、ビジネス学・教育学・法学の3分野に分かれて、ケーススタディを用いた講義・ディスカッションを交えて専門分野の知識を増やし、同時に英語でプレゼンテーションを行うテクニクも学びました。

新しい取り組みを始めるたびに、北野生の旺盛なチャレンジ精神とパワーに感動させられます。これからも北野高校は成長を続けてまいりますので、今後とも力強いご支援を賜りますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。



# 六稜同窓会140周年総会のご報告

朴忠植 (94期)



平成25年は創立140周年。ここ数年続いて、雨模様に見舞われた同窓会でしたが、好天となった11月2日土曜日、中之島の大阪市中央公会堂で記念式典が行われました。参加者総数は、451名。

当番幹事の94期生は67名で裏方スタッフを勤めます。5ヶ月前から準備を開始し、数度の会合、そして、前日までメーリングリストによる連絡調整を行いました。当日は94期参加者全員が今年の流行語よろしく、おもてなしに努めました。また、多くの同期生がSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を利用して、近況報告しており、今回参加できない人からも熱い応援メッセージをもらっていました。

重要文化財でもある荘厳でノスタルジックな雰囲気につつまれた会場内で、静かに談笑されたり、写真を撮られたりしながら、開演を待ちます。

## 【第1部 総会】

オーケストラ部の演奏により、幕が開けられました。1曲目は映画「もののけ姫」から「アシタカせっき」、「海に見える街」「篤姫」と久石讓作品が続きます。会場の荘重な建築様式とみごとに調和し、聴衆の気持ちを盛り上げていきます。

14時に司会・徳岡浩二総務委員長(92期)の開会の辞により、総会が始まりました。

開会の言葉は山本雅弘同窓会会長(71期)からです。「自主自立の精神、文武両道をモットーに、5名の文化勲章者を始め、素晴らしい人材を多く世に輩出して来ました。今後も優秀な人材を輩出すべく、同窓会も支援していきたい。また、130周年に新たに建てた同窓会館を同窓生だけでなく、地域との交流の場として、その運営に努めてきました。これまでの同窓会へのご協力の感謝と今後の発展のため同窓会への一層の支援をお願い



いたします。」

徳岡浩二総務委員長からの役員紹介の後、笹川忠士事務局長(74期)より、140周年記念とする38,413名の同窓生からなる新たな同窓会名簿の作成、六稜会館外壁の補修、地下ギャラリー所蔵物維持のための加湿器設置、FR(フレッシュ六稜)による就活ガイドなど六稜会館の運営を軸とした在校生、卒業生のための様々な活動そして、今後の課題として、活動資金の減少傾向の歯止めとしての会費納入率アップのお願いがありました。



続いて、大阪ガス株式会社 代表取締役 尾崎裕さん(80期)による記念講演です。講演に先立ち、同期生の高松晴美さんから、尾崎さんの紹介がありました。電車の運転士になるという子供時代の夢から社会人になっていろいろなスポーツ大会に参加される大のスポーツ好きなことなど尾崎さん自身のことから、80期から男子生徒の修学旅行が始まったという、同期生ならではの秘話も紹介されました。そして、尾崎さんご夫妻の仲のよさが同期生では有名となっていることにかけて、「夫婦円満の秘訣」の問いかけに尾崎さんの「けんかしても勝たないこと」返して場内に笑いを誘っての、絶妙な演出で尾崎さんにバトンを渡されました。

尾崎さんからは、大阪に根ざした企業で経営の

舵をきるご自身の立場から、教育、人材育成と大阪の歴史、風土の関わりなど、常日頃感じておられること



を話されました。高校時代の思い出話として、「体育の授業の異様な厳しさ、特に水が緑色になったプールで幾度となく泳がされた」という話は、異なる多くの期の人も共有した懐かしい体験を思い出させてくれました。

「“好奇心”、“おせっかい”という脈々と受け継



がれてた大阪人の気質が、進取の気性となり、古から現在に至るまで、官に頼らない、民おの

ずから、たくましい商人、企業家となる人材を育てて来ました。常に時代をリードし、変化にチャレンジすることと同時に、時代を超えた価値観とよき伝統を受け継ぐことも重要であります。」と大阪を代表たらんとする企業の誇りと姿勢について語られ、「北野高校では、企業で活躍する人において基礎となる教養、そして、伝統を引き継ぐことの意味を知らず知らず身につけてさせてくれた場でした。50歳、60歳になると、同窓会の数も多くなりますが、北野の六稜同窓会は様々な世代の沢山の同窓生が集うことで、世代を超えて同じ空間で同じ先生に学んだという親しみ、そして、北野の伝統、歴史

を共有できるありがたさを感じ、北野高校が今後も、素晴らしい人材を育てる場であることを希望します。」という学校へのエールの言葉を下さいました。

講演終了後、松井真梨さん(94期)から尾崎さんに講演のお礼として、花束が手渡されました。

## 【第2部 記念祝賀会】

祝賀会は、同じ会場の3Fにて16時に始まりました。参加者数は393名。司会は、94期の小野隆征さんと森珠希さんペアです。小



野さんの実直な声と森さんの艶やかな声で、メリハリよくプログラムの進行がなされました。



山本雅弘同窓会会長（71期）の開宴の言葉の後、原田恵子学校長から「大阪における高等学校での運営は、非常に厳しい状況にあります。本校も進学指導特色校（GLHS）に指定されグローバルな教育を求められていますが、大阪府教育長から本校への賞賛の言葉も、昔からグローバルな教育を行っており、今までどおり大丈夫です。」と勇気付けられる言葉を頂きました。

来賓代表として八尾隆元学校長から挨拶を受けました。「自主自立の精神について。遠足で学校長は居残りという決まりがあった。しかし有志生徒が校長室に現れて、自分のクラスに随伴して欲しいと直談判があり付き添うことになった。名物教師について。北野高校に校長として赴任した時、自身が北野高校教員のときの先生がおられた。そんな超ベテランの先生によって培われているものを感じた。」等々数多くのエピソードが語られました。そんなエピソードのいくつかは、私達の期にもおなじみの話でもあり、世代間を超えて語り継がれている話でもありました。



続いて、在住先のポーランドから参加してくれた西水佳代さんのピアノ演奏が、歴史ある厳かな会場内に華やかさを与えてくれました。西水さんは94期の永遠のマドンナです。



鏡開きは、山本同窓会会長、上田成之助同副会長、原田学校長、ご来賓の方々に盛大に行われました。続いて、阿部源三郎さん（50期）の「次なる目標は、東京オリンピックの年、101歳まで生きること」と威勢の良い大発声の下で乾杯が行われました。

今年度は、恒例のお楽しみくじ抽選会を行わず、同窓生皆様の交流を楽しんで頂こうと、会食・歓談のみの会進行としました。

ただ、ご高齢の方も多いため、事前に用意した椅子席の数に加え、急遽、幹事スタッフで椅子を



増やしたのですが、時間が進むにつれ、興に乗り、席を立って、ここかしこ友人を見つけては、尽きることなく会話を楽しむ姿が見られました。歓談の時間に94期の同窓会にも参加して頂いているお二人の先生からコメントを頂きました。化学の猿田茂先生からは「140周年おめでとうございます。素晴らしい会に参加させて頂き感謝しております。これからも、次の世代へとつなぐこの会を続けて頂きたい」。英語の寺井あかね先生からは「中央公会堂で開けたのは、大阪に古くからいらっしゃるOB、OGの方々がとてもよろこんでいらしてよかったなと思いました。北野の絆大切に」。

会終盤には最も若い同窓生が登壇し、川崎誠さん（125期）から「卒業して、すばらしい会に参



加させて頂き、ありがとうございました」と挨拶されました。続いて、来年度の幹事を担当される95期の皆さんが登壇し、「今年に負けないよう、来年度の同窓会に暖かいご協力をお願いします」



との挨拶がありました。最後に校歌斉唱です。応援団OBの元教頭、鎌田俊一さん（81期）からエールを受け、西水佳代さん（94期）のピアノ伴奏で94期のコーラス部OB 8名がリードして、参加者全員の手拍子も入り、まさしく、全員の気持ちがひとつになり、盛り上がりも最高潮となりました。余韻覚めやらぬ会も、上田成之助同窓会副会長から「今後も、いろいろの同窓会行事を会員の皆様に盛り上げて頂きますよう、よろしく願います」との閉会の辞で締めくくられました。



# トピックス

## ●六稜クラブOB・OG委員会発足

クラブOB・OG委員長 竹村哲也 (88期)

この度、六稜同窓会の中に新設された「クラブOB・OG委員会」委員長に選出された88期の竹村哲也と申します。在学中は硬式野球部に在籍し、現在は野球部OB会の会長を務めております。



クラブOB・OG委員会とは、学年ごとの同期会で組織される「横」の同窓会に加えて、クラブ活動を軸とした「縦」のつながりを活かして、六稜同窓会全体を更に活性化させようという目的で創設されました。

クラブ間の交流といえば、クラブ対抗ゴルフコンペが年1回行われる程度でしたが、昨年1月に18クラブのOB・OG会代表者による第一回意見交換会が開催され、私も出席いたしました。会議では、シニアとヤングの世代間断絶や空白、監督・顧問問題、部員減少や会費納入問題など、様々な課題が報告され、我が野球部でも同様の問題があることを痛感いたしました。

今後は、既にクラブOB連合会を立ち上げている天王寺高校の活動を参考にしながら、この委員会を通じて各クラブ間の交流や情報交換、並びに学校との情報交換などを行い、上記の課題解決への一助にするとともに、各クラブOB・OG会の運営に対する同窓会としての支援体制を充実させていきたいと考えます。

微力ながら、重責を果たすべく鋭意努力いたす所存ですので、皆様のご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



## ●マスターズ甲子園

野球がつなぐ六稜の縁

高田 義弘 (93期)



甲子園球場。それは我々野球部出身者にとって、いくつになっても夢の舞台です。2004年に、第1回大会として始動した『マスターズ甲子園』は、2013年に記念すべき第10回大会を開催いたしました。私は実行委員会副委員長としてこの大会に携わっておりますが、大先輩の多湖隆司さん(63期)を、次期大会より会長にお迎えすることになりました。多湖先輩はいわずと知れた、我が校が誇る甲子園大会優勝のエース(昭和24年)でいらっしゃいます。

北野高校OBチームは、第1回大会に特別枠で出場しましたが、その時にはたくさんの六稜人が応援に駆け付けてくださり、大会を運営するものとして、球場で熱い想いに打たれました。

実は、この大会はたくさんのボランティアに支えられて成り立っています。審判・プラカード嬢・プラスバンド・チアリーディングなど。また、北野の先輩・後輩・野球部以外の同級生にも実行委員、医療ボランティアや一般ボランティアとして、また大阪ブロックの運営や大会運営に寄付をくださる方など、多くの方に応援していただき大変ありがたいと感謝しております。

2014年秋には、『マスターズ甲子園』が映画化され、この大会への注目度はさらにアップします。多湖先輩を筆頭に、野球部出身であるなしを問わず、われら六稜人が一丸となって、この大会をさらに盛り上げることが出来ますよう、みなさまのご協力よろしくお願いいたします。



## ●廣瀬俊朗氏 (112期) ラグビー界における活躍

六稜ラグビークラブ 幹事長  
梅本 州一 (89期)

2012年より廣瀬氏がキャプテンを務める、ラグビー日本代表チームの昨今の躍進には目覚ましいものがあります。ラグビー関係者はすでにご承知のことですが、すべての六稜関係者にお知らせしたく、下記にまとめてみます。

2019年にラグビーワールドカップの日本開催が決定し、代表チームの強化が進む中、2013年6月には史上初めてウェールズ(世界ランキング2位)に勝利。同年秋のヨーロッパ遠征ではスコットランド戦こそ落とされたものの、ロシア、スペインを連破。チームの目標である世界のトップ10入り(現在ランキングは14位)も手の届くところとなってきました。

ラグビーのキャプテンはプレイヤーとしての力量のみならず、人格や品位、統率力が求められます。六稜OBがその重責を担っていることに拍手を贈りたいと思います。

また、氏は多忙なスケジュールの中、2013年7月に行われた六稜ラグビークラブ創部90周年式典にパネリストとして参加下さり、「ラグビーと教育」について、大いに語って頂きました。

さらには、中学生ラグビー達を北野高校に招いて行う「招待ラグビー」にて優勝チームに贈るカップを「廣瀬カップ」と命名。また、自身が代表戦で着用したジャージを学校に寄贈下さり、現役のバックアップにも力を注いで下さっています。



## ●クラブ対抗ゴルフコンペ 卓球部5連覇阻止

石井 暁 (86期)



当日は、快晴微風の申し分ない言い訳のできない素晴らしい天気でした。

ラグビー部90期の本出さんに誘われるまま、初参加の私は全く状況が分かっていませんでした。

自己紹介もそこそこに、8時22分西コーススタート。メンバーはハンドボール部84期の若林さんと本出さんと私の3名。プレーしているうちに、このコンペが25回目である事、60名以上の参加があること、卓球部が4連覇中であることなど、次々と情報が入ってくるにつれ、これは下手はできないかと、一打一打慎重に打っていきました。OBも出ましたが、何とか80でまどめられました。

表彰式ではなんと、ハンディキャップにも助けられ、団体優勝、個人優勝、バスマグロの3冠とも頂き本当にびっくりいたしました。

長い間ゴルフをやっていますが、こんなことは本当に初めてでした。

来年も是非参加して、ラグビー部の2連覇に貢献できるよう頑張りたいと思います。

### 2014年期別対抗ゴルフコンペのお知らせ

第25回六稜期別対抗ゴルフコンペ  
日時：2014年8月3日(日)(予定)  
場所：三田カントリー27(予定)  
(注)従来の7月末からエントリーの空いている8月初旬に変更しました。

### 2014年クラブ対抗ゴルフコンペのお知らせ

第26回六稜クラブ対抗ゴルフコンペ  
日時：2014年9月28日(日)(予定)  
場所：三田カントリー27(予定)



## 森繁久彌展開催される

事務局長 笹川忠士 (74期)

俳優では初の文化勲章を受章した森繁久彌さん(44-45期)の生誕百年を記念する展覧会が大阪なんば高島屋で1月17~28日に開催された。今回の記念展は映画や舞台上で森繁さんと数多く共演した女優・司葉子さんの監修。司さんが以前、毎日放送に勤務されていたご縁で山本会長に話があり「六稜同窓会の皆様にPRして欲しい」とのことで招待券をいただいた。期間が短かったこともあり、会員の皆さんに周知することはできなかったが、六稜WEBを通じて希望者を募ったほか、事務局を訪れた卒業生の方々に順次おわけさせていただいた。六稜同窓会としては、招待券のお礼に生花を贈り、会場入り口に飾っていただいた。

会場には5万点に及ぶ遺品の中から厳選された530点余りが展示され、ラジオ・創世期のテレビ・全盛期を迎える映画で八面六臂の活躍をされた森繁さんの活動を彷彿させる品々とともに、単に演劇活動のみならず文筆創作活動、作曲歌唱活動、そして豊かな趣味活動にも力を注がれていたことを示す品々が並んでおり大変興味深い記念展であった。

▲人気映画「社長シリーズ」告知ポスター(上)とロングラン・ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」関連展示(下)。



▲文化勲章(1991)



▲日本アカデミー賞(1983)

▲国民栄誉賞(2009)

## 幻の録音テープ見つかる～森繁さん初のリサイタル

「唄い手でない唄い手のリサイタル」…森繁さんの初リサイタルは、昭和31年8月26日に産経会館で開催された。舞台監督を務めた新日本放送(現毎日放送)の松尾俊輔さんがこのステージの録音を当時のプログラムと共に大事に保管していた。毎日放送は平成24年12月そのテープをCDに収め、音楽著作権処理を行った。

山本会長より「このCDを森繁さんの係累の方に差し上げたい」との申し出があり、事務局で調査したところ、二男の森繁建さんが健在であり、連絡先が判明した。建さんはとても喜ばれ、本年1月28日に大阪に取りに来られる予定であったが、結局都合がつかず、ご自宅にお送りした。

リサイタルの内容は右の通り。アノ独特の「森繁節」の音が若々しいのが印象的。“瓢箪から駒”のごとく実現した…というこの企画に対し、当の森繁さんは

ログラムの序文で「当日の売上はメルボルン五輪の派遣費用に贈りたい」と恥ずかし紛れに述べている。

なお、同窓会事務局にもこのCDがありますので、お聴きになりたい方は、どうぞお越しください。

### 【演奏内容】

- ◎第一部…子供の歌から「月の砂漠」「泥鰌っこ鮒っこ」「王様の馬」、懐かしい歌から「命短し恋せよ乙女」「船頭小唄」「城ヶ島の雨」、放送の歌から「あゝ盃を満たせかし」「あゝ掌に何はなくとも」「若者よ恋をしろ」「銀座の雀」、日本の民謡から「新相馬節」「佐渡おけさ」「わたんじの港」
- ◎第二部…詩の朗読「御霊を故山に迎ふ」(三好達治作)
- ◎第三部…東洋の民謡から「サビリオ」「勝宴」「コレコレ」「アンボンスタジャ」「トランブーダン」「カチューシャ」「バイカル湖の畔」「満州里小唄」、シャンソン「街」
- ◎アンコール…「ソーラン節」「サイノロの歌」

## ●センター試験・日本史に手塚治虫氏

桐野尚子 (93期)

2014年1月19日(日)の朝、朝刊を開いて驚いた。前日に行われたセンター試験の日本史の問題に、手塚治虫(59期)さんの漫画が載っているのだ。家族を前に思わず問題を読み上げる――

手塚は、1941年に大阪府立北野中学校に入学した。美術班に属して絵を学んだり、科学雑誌の編集に取り組みするなど、好奇心が旺盛で絵や漫画を描くのが好きな少年であった。――「すごい!ちゃんと北野の名前が出る。軍需工場に動員されたことも書かれてるし、そこで隠れて漫画を描いててんて!」

母校のギャラリー



東西講演会

## 東京六稜倶楽部

<http://rikuryo.or.jp/tokyo/rikuryo-club/>

日 時★毎月(第3)水曜日  
11:00開場 11:30開演(約2.5時間)  
会 場★ライオン銀座クラシックホール  
(銀座ライオン7丁目店6F)  
会 費★2,000円(ランチバイキング付)  
主 催★東京六稜会  
事務局★松本邦宏@70期/細見裕子@77期/山上芳昭@79期

3月19日 第135回 吉田栄夫さん  
(公益財団法人日本極地研究振興会理事長、国立極地研究所名誉教授、立正大学名誉教授)  
「南極に魅せられて半世紀 ―その自然と人の素晴らしさ―」

## 六稜 Rikuryo Talk Relay

<http://rikuryo.or.jp/talkrelay/>

日 時★原則、毎月(第1)土曜日  
13:30会場 14:00開演(約2時間)  
会 場★六稜ホール(六稜会館3F)  
※1Fロビーも同時使用可  
会 費★500円(お飲み物を準備しています)  
主 催★六稜同窓会  
共 催★各期同期会 or クラブOB/OG会など

3月1日 第116回 山中廣志さん@75期(橋の科学館 前館長)  
「海に架ける～はじまりは瀬戸大橋から」  
4月5日 第117回 瀧美和彦さん@59期  
(東京大学名誉教授/日本統合医療学会 名誉理事長)  
「これからの医療の在り方」  
5月10日 第118回 白藤純嗣さん@64期(大阪大学名誉教授)  
「ダイヤモンドは永遠に」  
6月14日 第119回 米虫節夫さん@71期  
(大阪市立大学 客員教授/食品ネットワーク最高顧問)  
「食の安全・安心を考える」  
7月5日 第120回 「未定」  
8月2日 第121回 「未定」

# 六稜トークリレー Rikuryo Talk Relay

<http://rikuryo.or.jp/talkrelay/>

に参加しませんか?

六稜会館(府立北野高校内)にて●13:30開場 14:00開演●維持協力金500円(学生は無料)

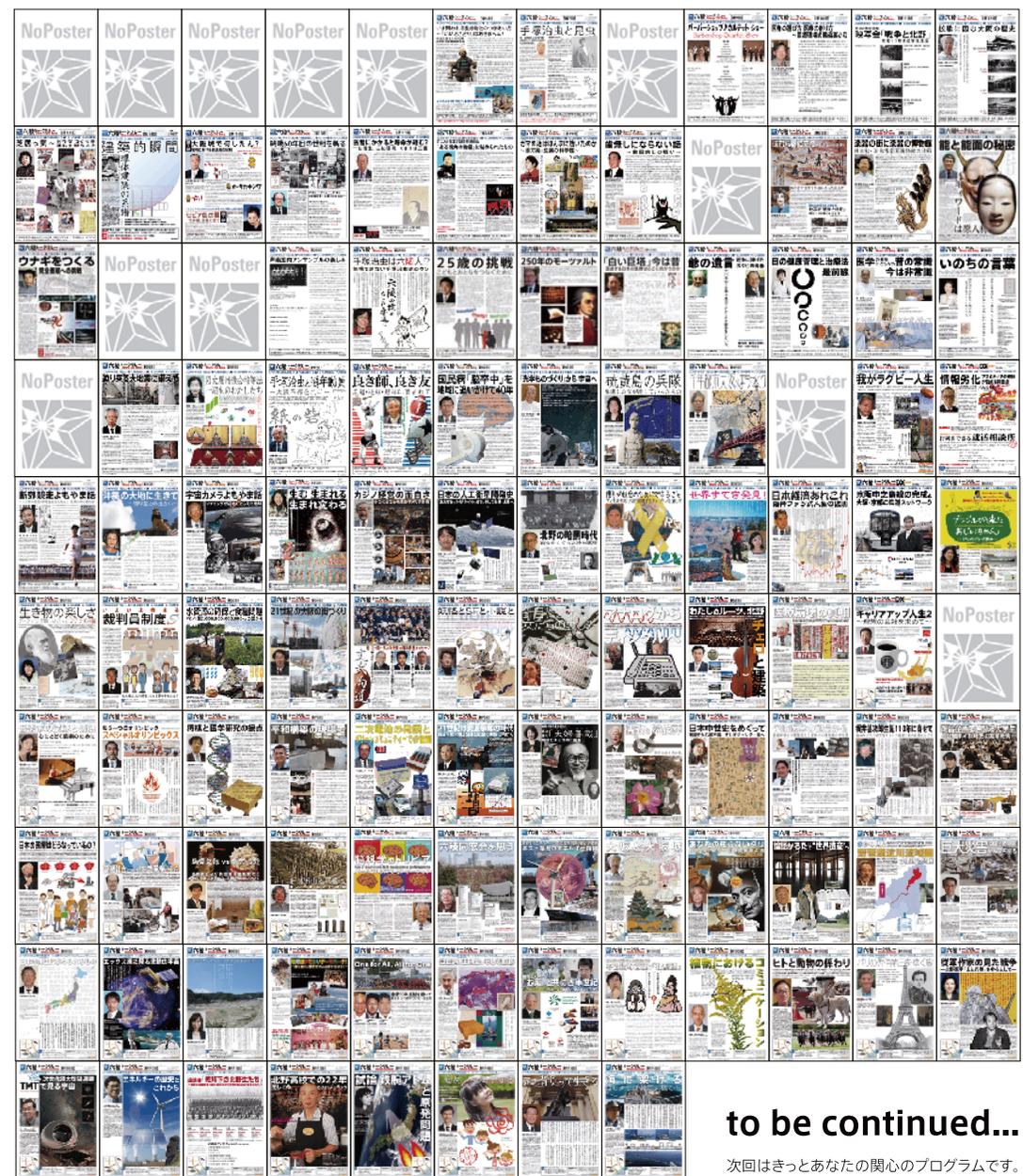
六稜同窓会では、会員の親睦と社会貢献への拠点をめざして六稜会館を建設。創立130周年の節目に母校に寄贈しました(2003年10月)。これを機に、催事委員会では、会館利用のパイロットケースとして「六稜トークリレー」を考案。社会の第一線で活躍する卒業生を講師に招聘し、2003年9月より原則として毎月第一土曜日に実施しています。

とりわけ若手世代の活性化と、世代間の交流を深めるのが狙いです。また、対外的には、参加資格を一般市民にも広く開放することで、六稜同窓会が有する人的資源(ネットワーク)を最大限に活かした生涯学習講座としての位置づけも狙っています。

六稜同窓会がお送りする生涯学習系プログラム

告知ちらし◎2003→2014

<http://www.rikuryo.or.jp/talkrelay/posters.html>



to be continued...

次回はきっとあなたの関心のプログラムです。

Produced by 六稜同窓会 FR 委員会

## 12月28日(土)「行列のできる就活相談所&六稜若手交流会」開催報告

「行列のできる就活相談所&六稜若手交流会」は、今回で7回目を迎えることができました。今年は例年と異なり、年末の12/28に開催いたしました。学生・内定者・社会人合わせて100名以上の方に参加していただきました。また、若手交流会のスペシャルゲストとして、校長の原田恵子先生と出口学先生にお越しいただきました。参加者からたくさんの当日の感想をいただきましたので、一部をご紹介します。六稜WEBにも当日の感想を掲載していますので、ぜひご覧ください。

### 【就職活動生の立場より】123期 女性

今回、就活相談会に参加させて頂いたわけですが、正直予想していた以上に「来て良かった…」という思いです。普段年の離れた方や社会人の方とお話する機会がほとんどなかったので、とてもありがたく、一番印象に残ったのは本当に楽しそうに自分の仕事のことを話されている先輩方の姿です。私もこんな風になりたい、そのために悔いの残らないようにしようと思われました。また自分の夢に向かって着実に歩んでいっている先輩方も多く、会

社に入ることが目標ではなくその先の夢や自分の生きたい生き方のための会社選びなのだと思って感じさせられ、とても刺激を受けました。こんな風に私たち後輩を支援してくれる北野の先輩達がとても心強く、また素敵な先輩達をもてたことを嬉しく思います。今回また一段と北野が好きになりました。ありがとうございました!



### 【内定者の立場より】122期 女性

今回のイベントに参加して改めて思ったのは、北野生同士のつながりをこれからも大切にしたいということでした。2012年は、就職活動生としてイベントに参加しました。その時出会った先輩方には、イベント後も個人的に会っていただいたり、興味のある業界や職種で働いておられる社会人の方を紹介していただいたりと、親身に相談に乗っていただきました。最終的に納得のいく形で就職活動を無事終えることができ、先輩方に感謝しています。

私も同じ卒業生の役に立ちたいと思い、2013年は内定者としてイベントに参加しました。前年に参加した経験から、就職活動生がより自発的に参加できるようなプログラム構成にしたいと考え、イベント企画にも少し意見を出させていただきました。第一部の就活相談所では就職活動生自らが疑問を持ち、社会人の方や内定者の私たちに質問することで、受身ではなく積極的に参加できたと思います。第二部では多種多様な業種・職種の方に、仕事の話より詳しく聞くことができました。来年は社会人一年目として参加し、少しでも後輩の役に立つとともに、社会で活躍している多くの北野卒業生と出たいと思います。



### 【社会人の立場より】112期 男性

これまでも何度か六稜同窓会 FR 委員会主催のイベントに参加しております。第一部で現在の北野高校の取り組みをお伺いする中で、私の在学中とはまるで違う英語の授業や大学との連携など、勉学に対する取り組み方と先進性に感心いたしました。こういう環境で育った北野生がますます積極的になり、活躍の範囲が広がっていくことを期待しております。

で楽しみでもあります。それでも毎年意識して伝えていることは、北野生は優秀なので、自信をもってやればよいことと、失敗しても会社は沢山あるので大丈夫ということです。第三部の懇親会ではお酒を入れての話になるので、給与や恋愛など、かなり突っ込んだ話をしていますが、それもまたここからできる話で楽しいものでもありました。また次回も参加できればと思います。FR委員会の皆様ありがとうございました。



### <募集!>

FR委員会では、一緒にイベントを企画・運営する仲間を募集しています。イベントってどうやって企画しているんだろう?こんなイベントをしてみたい!など興味がある方はFR委員会(fresh@rikuryo.or.jp)までご連絡ください。

★FR委員会では、Facebookの「【六稜FR】北野高校若手OB.OC!(20代・30代)」のグループページにて、様々な情報発信をしています。ぜひご覧ください。

# 菅野正「北京の日本人教習と大阪の中国語教育」のご紹介

山本修滋 (64期)

わが64期は昭和21年入学の旧制北野中学の最後の学年であり、今年の年度末にはみんな80歳を超える。その同期の菅野正君が掲題の論稿を『奈良史学』第30号(2013.1)に発表された。これは明治から戦前にかけての中国における日本人の教育活動と大阪の中国語教育の歴史を詳細調査し、関西の大陸貿易の盛んになった礎の事情を紹介されたものである。この論稿に北野中学と係わりのある話がいづつか出てくるので、その部分を主にして六稜会報に披露させていただく。

## 一、北京の日本人教習

### (一) 太田達人

まず最初に夏目漱石の「硝子戸の中」の(九)(十)に高等学校時代以来の親友Oとの往來の話が出ています。このO氏は太田達人氏であり、岩手県出身で東大卒業後、各地で中学校の教諭をされ、1899年3月に32才で大阪府第一尋常中学校に校長として着任された。校名は4月に大阪府第一中学校、つづいて大阪府堂島中学校になる。3年半在任され、校長をやめたときは、大阪府立北野中学校と改称されていた。その後漱石の文では、「たしか3年の契約で支那のある学校の教師に雇われていった。」とある。外務省外交史料館保管文書には、外務大臣、文部大臣がそれに尽力されたことが述べられている。この支那のある学校とは京師大学堂、今日の北京大学の前身である。

### (二) 中島裁之 東文学堂

次に日本人が最初につくった学校、明治34年3月の中島裁之の北京東文学社は中学程度の教育を施すとともに、日本語を伝習させている。そこが明治34年6月生徒の中の希望者をつのり、日本修学旅行を11名で行い、神戸、大阪、奈良、京都、東京を廻り7月11日大阪北野中学校にも来校し、授業を参観している(大阪府第一中学校日誌)。

### (四) 清水安三「北野と南開」

この話は大山利雄(56期)さんが平成24年4月の東京六稜会報に紹介されている。菅野君はこの話には事象の混同、誤認、潤色があると具体的に指摘されているが、改めてご披露する。『日清戦争前の話であるが、清国海軍士官張伯苓(ジャンボウリン)が大阪湾に碇泊していた時、二~三の部下と街を歩いていると「北野中学校開校式」との立看板が出ていたので、中に入ったところ校長が珍客として来賓席に迎えた。通訳を付けたわ

けではないが、その時「日本ですらも中学校を建てた。中国も建てずんば、」と思い、帰国して直ちに海軍を挂冠、天津に南開中学校を立てたという。これは「北の野蛮」に対し「南からの開化」と対称をなしている。菅野君は当時はまだ北野芝田町に校舎は移っていなかったことや、北野も南開も地名に基づいてつくられた校名であることなど、この話の誤りを指摘されている。まったくその通り誤りはあるが、それにしてもこの話はなかなかうがっている。因みに天津に学校ができたのは1904年、このときは敬業中学といい、名称が南開になったのは1908年である。現在は国立南開大学になっており、周恩来など多くの著名人が学んだ一流大学になっている。

## その他参考文献など

藤井通雄(44期)「北野という呼称について」(「六稜百年その憶い出」六稜同窓会1973.10.7)

清水安三には

- ・「北野と南開」時事通信社「内外教育」第2357号(1972.5.8)
- ・「南開中学校」(「北京清譚・体験の中国」教育出版社1975.6)の二つがある。内容は両方ほぼ同じ。清水安三は北京に崇貞学園(理事長張伯苓)、戦後は町田に桜美林大学をつくった。

## 二、大阪の中国語教育

この冒頭に(一)府立大阪中学校とあり、「大阪府誌」第四編教育史から引用されているが、その五八〇頁に「…抑、本府公立学校に於いて東洋語学の教授を開始せしは明治十三年三月師範学校内に府立中学校を分校して支那語を教授したるを以ってその嚆矢とす」とある。この詳細は「北野百二十年」「北野百年史」から引用されている。その一部を紹介すると、中国語教育が始まったのは明治十三年からで、その時の語学課程表は以下である。

支那語学課程表(簡略化して記す)

第一年 習字楷書 授音儒書 授語単句単語 句法 俗牘

第二年 習字行書 授音雜書 授語單語話本 話稿

第三年 習字草書 授語歴史 吏牘 清典

中国人教師盧永銘もおり、かなり充実した教科課程だったと思われる。しかし、当教科が数か月で「興亜会」に委託された背景を「興亜会報告」によって記されている。

以上断片的な紹介であるが、80歳のわが年度でなお勉強を続けられている菅野正君に深甚の敬意を表し、ここに六稜会報にご披露する次第である。(2013年9月記)

# Party Reports

## ●卒寿をめざす56期

青木博 (56期)



輝かしい母校創立140周年記念行事を翌日に控えた平成25年11月1日に我が56期生は卒業70周年を迎えて元気よく「秋の56期のつどい」を開きました。

今回は開宴に先立ち久しぶりに母校を訪れることにしました。ご多忙のさなかにも拘わらず事務局の久保田さんのご協力が得られ新校舎や六稜会館をご案内頂き会館地下では「明治6年以來の母校の歩み・アーカイブ展」まで見学することが出来ました。引き続きホテル・プラザオーサカの花伝の間に移り、直前に常連の川中君・下條君の急な欠席があったものの恒例の懇親会は元気な11名で始まりました。会館で我々の知らなかった母校140年の歩みを特に戦中の後輩北中生の遺品(鉄帽の弾痕など)や活躍ぶりを見た後ただけに故人・級友達への黙禱のあとの話題は、靖国神社参拝や先日催された六稜トーク「戦時下の北野生たち58期~63期」のことなどが中心になり夫々もまた国民総動員令により徴兵延期を取り消されて学徒出陣に参加した当時を思い出したりで話は尽きることがありませんでした。良き時代の北中生時代を享受したのも戦後祖国の復興に微力を尽くしたのも私達56期であることを改めて自信と矜持を持って確かめ合いました。最後に校歌を合唱するとともにこの意気軒昂たる意欲を持って来るべき卒寿は勿論東京オリンピックまでも頑張ろうと締め括りました。(当日の出席者は、写真向かって右より、若林 亀岡 平山 原 菊池 大山 上小澤 螺 良 福田 青木 横山)

## ●六稜58期同窓会総会 (平成25年11月22日)

尼崎孝雄 (58期)

平成25年度六稜58期同窓会総会は好天気に恵まれ、縁ありて北野の学舎に相集い爾後73年、

86歳の元気な18名の級友が明るい顔で出席しお陰さまで盛会で洵に大慶に存じます。平成11年から今年で15回、長年お世話になった会場の「ラマダホテル」(旧東洋ホテル)も建物老朽化のために今年末で閉鎖になります。時の流れですが残念な寂しい思いです。

正午に藤村君の軽妙な司会で開会し、不明者を含む204名(入学時の

2/3)の物故者に慰霊黙禱に始まり、大道代表幹事の挨拶、辻幹事からの会計報告、在京同窓会山本君の挨拶、次期幹事会員の承認、学年理事尼崎より六稜同窓会報告後、清水幹事の乾杯の音頭で開宴し、銘酒/ワイン/ビールで美酌を堪能し賑やかに和気あいあい時の経つのも忘れる盛会でした。最後は恒例の信垣君の音頭で校歌斉唱し、集合写真撮影後3時過ぎに散会しました。

私達58期生は、お互いに80路半ばを歩む身であれば、まあ何時お迎えがきても不思議ではありませんが、世界で長寿国の日本では、80歳代が800万人以上90歳代が100万人、100歳代が5万人生存中だそうです。

とりあえず、7年後の東京オリンピックをめざして一日一日を大切に穏やかに過ごし、1回でも多く、同期会で顔を合わせたいものと心から願っています。





▲学事年報(1923)

昨年(平成25年)北野は140周年を迎え、11月2日には盛大な記念式典が催されました。前述のように(p.4~7参照)記念懇親会に先立ち開催された記念総会では、出席者に『北野百四十年』が配布されました。およそ150ページに及ぶ立派な読み物です。図書館の先生方が中心となり編纂にあられました。

これまでも周年行事には記念誌が発行されています。記録に残るところでは、50周年(昭和8年)がもっとも古いのですが、当初は校史といえるものではなかったようです。昭和48年の100

周年に、1900ページにも及ぶ『北野百年史』が完成。これはその後の周年記念誌の礎にもなっており、また、全国的にも高等学校初の『校史』となりました。

今回は、110周年以降の周年誌全てに関わってこられた社会科の高橋先生にお話を伺いました。先生は『北野百年史』についても、4人の編纂者の内おふたりの先生から直接お話を伺っておられます。六稜の周年記念誌の編纂に携わってこられた方々のご苦労、ご努力をお伝えしたいと思います。

【特集】

# 周年記念誌の変遷

## 150周年に向けて

広報委員会  
松田典子(95期)  
特集+表紙デザイン  
谷 卓司(98期)



▲創立五十周年(1933)



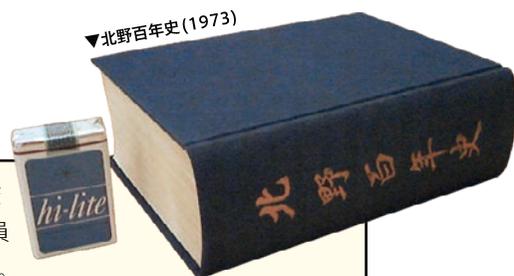
▲創立六十周年(1944)



▲目で見ると北野80年史(1963)

**Check Point**

70周年(1953)には記念誌が刊行されていない。80周年(1963)の10年後に100周年(1973)が催されたために、90周年は存在しない。



▼北野百年史(1973)

### 『北野百年史』「まえがき」(要旨)

1962(昭和37)年5月、竹内鐵二校長が、錦田真和・村川行弘・寺田正一郎の3教諭に校史編纂の仕事を依頼した。同窓会からの委嘱事業として、錦田教諭が中心となり、『目で見ると北野80年史』が翌年までに作成された。

1967(昭和42)年12月、浦野博夫校長が村川教諭に校史編纂について相談した。村川教諭は、校史の在り方について校長に具申した。従来全国の学校で作成されたものは、沿革史か記念誌であり、校史の典型とはいえない。本校では50周年と60周年の記念式典の際に記念誌が出版されたが、校史ではなかった。1973(昭和48)の創立「100年」までの5年間に本格的な校史が完成できるかどうか、約束はできないが、努力する旨校長に返事した。同窓会の委嘱事業としてではなく、校務として校史を編纂することになった。

浦野校長に選任された村川行弘(日本史)・深江浩(日本史)・柏尾洋介(世界史)・水落和沖(世界史)の4教諭が、1968年3月までに校内所蔵文書目録(第一冊)を作成し、4月に正式に「大阪府立

北野高等学校校史編纂委員会」が発足した。

校史編纂の方針は以下の通り。

- ①本校の歴史と社会的役割を客観的に表現する
- ②大阪府の中等教育史の要素も加味する
- ③編年体構成を原則に正確な事実を記述する
- ④各章の初めに、本校の教育に影響を与えた政治・社会など時代の概観を要約する
- ⑤推測的記述はなるべく避け、後考を俟つ
- ⑥定時制課程を含め、校内事象について広範囲の叙述をする
- ⑦文化史として叙述し、校名・所在地の異動毎に章分けする。

史料収集・分類・整理などは共同作業であるが、主たる執筆の分担は、前史(村川)、明治6~明治35年(柏尾)、明治35年~大正8年(深江)、大正8年~昭和21年(水落)、昭和22年~昭和48年(村川)、目次案作成・全般的な作業(村川)である。深江教諭が分担項目の執筆を完成した上、1973年3月に京都薬大に転出した後、その補充は加藤泰男教諭(日本史)が担当した。(要約:高橋先生)

100周年を6年後に控えた昭和42年の暮れのこと。浦野博夫校長が社会科の村川行弘先生に創立100周年の記念事業として校史編纂について相談されたことから始まります。

「まえがき」にもありますように、編纂の方針は大阪の中等教育の歴史、政治・経済・社会の動向を背景にした北野の歴史に迫るとい歴史学の王道を行く本格的なものでした。村川先生は『目で見ると北野八十年史』にも携われ、100周年には期するものがあつたと思われまふ。「天下の北野が、日本で初めて『校史』と呼べる百年史を編纂しようじゃないか」と高い志をお持ちでした。

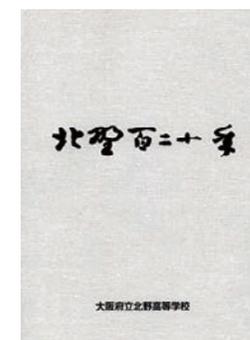
まず、大量の校内所蔵文書の目録を、たった3ヶ月で作成されたそうです(第1分冊のみ。残りの3分冊は翌年の発行)。その気合いには感服するほかありません。100周年を迎えるまでの5年の内、最初の約3年が準備期間、残りの2年が執筆期間に充てられたようです。準備と言っても生半かなものではありません。

資料の入手には精力的に動かれました。校内の膨大な資料だけでなく、宮内庁書陵部、内閣文庫、大阪府議会図書室、大阪府教育百年史編纂室、大阪府立中央図書館、大学や新聞社へと、資料(史料)があると聞きつけるや、4人全員で見聞に出かけ、4人の目で確かめて共通の理解を深めたそうです。考古学者としても著名な村川先生の、緻密な調査手腕が推察されます。

校内に遺る貴重な資料の代表格としては《校長会議録》や《学事年報》があります。前者は、本校が第一中学であったため代表校として保管されていた「校長会の記録」であり、後者は、府庁に定期的に提出された「学校運営の記録」(原本は提出済のため、遺っているのは「写し」)であり、どちらも大変貴重な史料



▲創立百周年(1983)



▲北野百二十年(1993)



▲六稜百三十年(2003)



▲北野百四十年(2013)

B5判・並製本(無線綴じ) オフセット印刷? 104頁(うちカラー 8頁)

発行 約2500部  
費用 約150万円  
準備 約1年半

特徴「六稜の人びと」

編纂の中心となった教員(順不同・敬称略)

柏尾洋介(世界史)  
大谷郁三(日本史)  
小川泰彦(国語)  
近藤洋子(世界史)  
高橋昌弘(日本史)

B5判・並製本(無線綴じ) オフセット印刷 288頁(うちカラー 16頁)

約9000部  
約1100万円  
約2年半

「北野の芸術家たち」

大谷郁三(日本史)  
小出猛(英語・66期)  
野尻和正(国語)  
鎌田俊一(国語・81期)  
寺井あかね(英語・81期)  
内藤伸彦(美術・87期)  
高橋昌弘(日本史)

B5判・並製本(無線綴じ) オフセット印刷 128頁(うちカラー 24頁)

約3500部  
約280万円  
約3年

校舎改築の記録

高橋昌弘(日本史)  
野尻和正(国語)  
鈴木久美夫(倫理)  
出口学(地理・94期)  
黒田真樹(数学・94期)  
佐々木里佳(英語・100期)  
穴井友知(世界史・102期)

B5判・並製本(無線綴じ) カラー 144頁

約3500部  
約380万円  
約2年

「活躍する六稜のOB・OG」

岡本博彦(国語)  
穴井友知(世界史・102期)  
正者充朗(国語)  
細江敦子(国語)  
高橋昌弘(日本史)

といえます。そのほか多くの貴重な史料が、今も六稜会館地下のギャラリーに常設展示されています。また、卒業生からの情報提供もたくさんありました。北野の卒業生は思い出の品を大事に仕舞って取っておく人が多いようです(身に覚えがあります(笑))。

校務としてこの業務を全うされるということは、授業と授業の準備時間以外は、全て百年史に捧げ、それでも全然時間が足りない、家に持ち帰る…そんな状況であり、大変なご苦労であったことが分かります。

本文は編年体構成で、年代毎に4人の先生で分担されました。内容から、それぞれの先生の特徴を見ることが出来ます。

『北野百年史』の発行は朝日新聞などで報じられました。以降、次々と出版される大阪府立高校の百年史は、この『北野百年史』をモデルに作成されました。全国の校史にも多大な影響を与えました。近代の中等教育史の研究には不可欠の書物となっています。



高橋先生はおっしゃいます。

「大学教授級の4人の先生が揃われたからこそ、これができたのだと思います。近代日本の教育史に対する深い理解・造詣なしには執筆は不可能です。とりわけリーダーだった村川先生と、教育制度が目まぐるしく変わり複雑な明治前半を担当された柏尾先生の優れた能力・ご努力は絶賛に値すると思います。」



村川行弘先生 (日本史) 深江 浩先生 (日本史) 柏尾洋介先生 (世界史) 水落和沖先生 (世界史)

なお、村川先生が『北野百年史』に賭けた情熱については、六稜WEB「恩師を訪ねて」の第33回に先生の言葉で記されています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.rikuryo.or.jp/activity/onshi/>

一ほんの一部を抜粋しますー

(前略)しかし、その日にでけとらんと…これまでの苦勞は何の役にも立たんし、何もしてなかったのと一緒になります。百周年に間に合わなかったら意味ないですからね。水泡に帰してしまう。それで皆さん一生懸命でした。ようやってくれたと思いますよ。私も、その鬼気迫るものを感じ取って「何とかせなイカンな」と思ってたけれど、端から見とったらもっと酷かったようです。(中略)大久保利謙という近代史の第一人者にも、当時「初めて校史と呼べる書籍」をつくったと誉めていただきましたね。こうして骨だけ作っておいたら、これからナンポでも良くしていけるんです。その後も、柏尾先生、水落先生は校史の補修を続けてくださった。(後略)

とても残念なことに、編纂にあられた4名の先生方は、百周年の記念式典にはお疲れがひどく、参加されていないそうです。

その後の周年記念誌の編纂も、図書館の先生方が中心となっております。100周年の8年後の昭和56年に北野に赴任された高橋先生は、赴任早々、水落先生から北野の歴史をしっかりと勉強するようにと、『北野百年史』を手渡されました。周年記念誌編纂の後継者として、指名されたも同然です。

爾来、33年間、北野の歴史を学び、110周年・120周年・130周年・140周年と4回もの記念誌編纂に関わってこられた…まさに北野史の「生き字引」的存在といえる方です。

今回も、ご多忙のさなか時間を割いて戴き、数々の資料を提供いただいた高橋先生に、心より御礼を申し上げます。

最後に各周年記念誌の特色をまとめてみました。

■『創立五十周年』は、北野初の周年誌で、菊判226ページの上製本書籍。創立五十周年記念大講演会の講演(8名)要旨と卒業生による寄稿(在校中の思い出)集から成る。同窓会の発行。

■『創立六十周年』は、五十周年のスタイルを踏襲した菊判86ページの上製本書籍だが、昭和18年という戦時下の出版で、紙質を見ても当時の物資の不足が明らかに見える。これも同窓会の発行。

■『目で見ると北野80年史』は、初めてB5判型が採用された並製本(中綴じ)で、卒業アルバム等の写真印刷に用いられる石版で製造されている。表紙を含め



高橋昌弘先生 (日本史) 120周年(1993年)頃

て32ページという紙数は、書籍というよりも小冊子と呼ぶほうが似つかわしい。

来るべき「校史」編纂を念頭に置きつつも、その準備段階で収集された写真資料(の主なもの)を先行して纏めた「写真抄録」の様相が強い。

巻頭の竹内鐵二校長の挨拶文を読む限りは、これが編まれた時点で既に、創立が10年遡る(つまり、10年後に100周年を迎える)ことは既成の事実であったようである。

■『北野百年史』は、1900ページを超えるB5判上製本で、内容は前史(2章)と本篇(7章)から成り、北野をわが国の近代中等教育史上に据えて記述した本格的な歴史書の体裁をとる。以降の府立高校「百年史」の模範となった先駆けの書。

■『創立百十周年』は、簡単な年表と写真で110年を振り返るB5判の並製本で、この体裁が以後の周年誌の原点となっている。百年史も執筆された柏尾先生が、その後独自で故人を中心に調べ上げられ、著名な教員や各界で活躍した卒業生たちの業績を34ページにわたって紹介した「六稜の人びと」は秀逸。

■『北野百二十年』は、『北野百年史』で記述された事項のうち、重要なものを選択して簡略化し、読みやすくした。百年史に無い事項もいくつか新たにに取り上げられている。百年史以降の20年間についても、詳細な年表と写真、特記事項の説明を中心に50ページを使って構成。

■『六稜百三十年』は、『北野百二十年』のスタイルを踏襲しつつ、写真図版については、なるべく初出のものを選んで構成。時期的に「校舎改築の記録」が掲載されているのが最大の特徴。

■『北野百四十年』も、それまでのスタイルを踏襲したうえで、読み物として「活躍する六稜のOB・OG」を掲載。46名におよぶ著名な卒業生の寄稿文や対談・鼎談を集めた。全頁カラー化されたのも時代を反映した特筆すべき事項といえる。



▲「北野百年史」に取り上げられていない新発見の資料「北野百二十年」

周年記念誌の編纂には平素から『北野百年史』や校内史料に目を通して北野の歴史を理解しておくことが大切である、と高橋先生は仰います。授業のない時は全て編纂に充てるくらいの相当な気合いを入れなければならない、とも。

しかしながら、授業や他の校務でお忙しい先生方にとって、入稿がギリギリになり校正を印刷会社で行ったという周年誌もあったそうです。印刷会社の幹部が卒業生で、そのあたりの融通、無理は聞いてもらえたようです。出版費用は、発行部数、ページ数の違いもあり各周年まちまちですが、同窓会・PTAも費用の協力は継続しています。

古書を扱うインターネットの書店で『北野百年史』は3,000~9,000円で出品されています。価値のあるものとして現代の今も流通していることに、改めて4人の先生方に敬意を表したいと思います。

ちょうど第一次オイルショックで、紙不足の時代に出版されたため紙質が悔やまれる百年史でしたが、来る150周年にはこれを超越する校史を出版しよう!との声も聞こえてきます。実現するためには、学校と同窓会が一体となり、卒業生である私たちも、当時の資料提供や寄稿などを通じて、積極的な参加・協力が望まれます。

私たち六稜生は、在学中は何事にも努力を重ね、そして卒業後もさまざまな分野で活躍しています。そんな私たちひとりひとりの情報がまとまれば、非常に大きなちからとなります。ぜひ、『150年史』作りに参加し、私たちの足跡を残しましょう。

140周年が終わったばかりの今ですが、決して鬼は笑いません。北野の七不思議、都市伝説、忘れられない恩師の思い出…等々、エピソードや企画をお待ちしています。広報委員会までお寄せください。



▲校舎改築の記録「六稜百三十年」

▲活躍する六稜のOB・OG「北野百四十年」

# Party Reports

## ●66期 有志会報告

中西 藤和 (66期)

昨年の有志会は、東京ほか遠方からの参加者を含めて、53名が集まりました。

10月21日、中之島フェスティバルタワー37階に新装オープンした「ラ・フェット 平松」に於いて、美味しいフランス料理とワインにより 楽

しい歓談の時を過ごしました。

ピアノの伴奏でカンツォーネを歌う元気者もいて大いに盛り上がり、最後に全員で校歌を斉唱して散会しましたが、私達昭和29年卒業組は、昨年78歳（昭和10年生まれの亥年）で、正月を迎えて数え年80歳傘寿となりました。

今年の有志会はこのお祝いも兼ねて思い出深い会にしてもらいたいと次回の幹事さんをお願いする次第です。

そして、66期の諸兄・諸姉が元気で一人でも多く出席されることを切に願ってやみません。



## ●70期同窓会のご報告

二川 和弘 (70期)

秋らしい快晴に恵まれた11月9日（土）、梅田のヒルトンホテルで70期の同窓会が開催されました。恩師の福田博造先生と浜田啓介先生をお迎えし、同期生76名が参加しました。まずは、おとずれ会による尺八と箏の合奏で宮城道雄の春の海等を鑑賞し、日頃はあまり縁のない幽玄の世界に浸りました。このあと、この1年間に他界された6名の方の冥福を祈って黙祷を捧げた後、福田先生の音頭で乾杯をして歓談に入りました。その間に高田さんから六稜同窓会、また渡辺さんからは東京地区の同窓会の報告がありました。続いてゴルフ同好会の田中耕一君から報告があり、特に長年のメンバーで前年末に亡くなられた伊藤民子さんの思い出話が語られました。讃山会については安場君から、最近皆、足腰の衰えが目立つため山より平地の散策が多くなった等の話がありました。番外として大谷健二君が5組の同期生

夫妻とのスイス旅行の話がありました。また浜田先生の近況報告では、ご高齢にもかかわらず著作と散歩を日課としておられるとのことでした。また東京の釜江君が渡米と帰国の経緯や近況を語ってくれました。そして最後は恒例の大谷健二君のエールと校歌斉唱で締め上げて閉会しました。皆なかなか名残が尽きないのか二次会は50名を超える盛況でした。



## ●74期「みなわ会」

北岡 禎一 (74期)



平成25年の「みなわ会」は11月2日（土）に開催しました。母校創立140周年記念行事の当日です。大阪市中央公会堂での記念祝賀会に引き続いて18時から、会場は新しくなったフェスティバルホール2階の「フェスティバル&ビアホール」50名余の参加、会長の挨拶、世話役の報告、そして乾杯の頃には、総ガラスの壁面に梅田中心部の灯りと星のまたたきが一つになって会の進行を盛り上げてくれます。春に新しく立ち上げたメーリングリストへ参加の呼びかけも話題のひとつ、そして「今年もハイキングをしましょう」の声があがって、早速実行。新しいMLと六稜同窓会のHPの同期会予告欄を使って参加者を募りました。結果は12月2日、奈良西大寺や秋篠寺の周辺を散策。17名が参加。初冬の和を満喫しました。次回26年は1～3組の皆様お世話の方宜しくお願いします。

## ●85期卒業後40年同窓会

東久 美子 (85期)

2013年11月3日（日）、ヒルトン大阪3階「金の間」にて85期生の卒業後40年同窓会が開催されました。恩師の先生7人（口村先生、須原先生、中野先生、野々村先生、松浦先生、松田先生、藤尾先生）をお迎えし、一次会178名、二次会145名の同期生が参加しま

した。85期の学年全体の同窓会は5年に1度開催しているので現役世代としては最後の同窓会になるはず、また卒業後40年の節目の年でもあります。1年以上前から準備を始め参加を呼びかけ、たくさんの級友が集いました。

恩師の先生からのお言葉に続いて映像音声による恩師紹介が行われ、懐かしい先生方の授業風景の写真や菊川先生や片田先生の授業の音声、運動会の映像（わが子だけでなく他のクラスの仮装も



8ミリフィルムで撮影してくれたお父上に感謝)、阿部先生の合気道の模範演技などの映像がスクリーンに映し出されました。

40年前にタイムスリップした後は、プロの作曲家として活躍しておられる同期生の大谷めいゆうさんのミニライブが行われ、同じく同期生の福永真理さんがシャンソンで花を添えてくれました。アトラクションの抽選会があり、その後次回(2018年)の同窓会の幹事の紹介、最後に小野まゆみさんの伴奏で恒例の校歌斉唱をして1次会を終わりました。

2次会はヒルトン大阪35階スカイラウンジに場所を移し、小雨を通して眼下に広がる大阪の夜景を見ながら楽しい歓談の時を過ごしたのちにお開きとなりました。次回は5年後です。



## ●88期同窓会

濱名一実、足田直子(88期)

88期は、平成25年12月7日(土)にホテルプラザオーサカで同窓会を開催しました。88期の同窓会は2年に1回のペースで11月に開催していましたが、今回は、脳科学者である定藤規弘君が登場する六稜トークリレー開催日である12月7日に合わせて開催しました。

これまでは日曜開催であったため、非サラリー



マン比率が高いことから参加者数が大幅に減少するのではと、案内状の返信が帰ってくるまでは気をもんでいましたが、定藤君の六稜トークリレー効果もあってか、例年とほぼ同数の67名の参加がありました。

今回は卒業以来の初参加組も多く、定藤君の乾杯後は恐ろしいほどの盛り上がりを見せました。当初は参加者一人ひとりから近況報告をしてもらうことを予定していましたが、今近況報告の時間を設けると盛り上がり水に水をさすことになりかねないことから、落ち着いた頃に出席者名を読み上げることとしました。あっという間に中締め時間となり、皆さん満足して、家路に着く人は家路に、二次会に参加する人は熱気をそのままに二次会に突入しました。二次会ではビンゴゲームで盛り上がり、二年後の再会を約して解散しました。多くの参加者から同窓会開催のお礼の言葉いただき学年理事冥利に尽きる日でした。

## ●101期卒業25年目記念 学年同窓会を開催

古木賀子(101期)

今春、卒業後25年が経過することを記念し、昨秋、平成25年11月23日に六稜会館にて学年全体での同期会を開催しました。約1年間かけて580名超という大人数の同期生にFacebookなど各種インターネットサービスはもちろん、実家のご家族に電話連絡など様々な伝達手段をフル活用して連絡をとり、ほぼ全員に案内をすることができました。当日は約200名の参加者で会場は大盛況でした。

国語科の鎌田先生、

英語科の寺井先生、数学科の藪田先生、阪田先生、八尾先生、社会科の升方先生、理科の中井先生、池田先生、体育科の丸山先生がお忙しい中参加して下さいました。

1部前半では先生方から101期についての思い出や教員生活の裏話を伺うことができ、特に数学の先生方が生徒に絶対に解けない問題を必ず入れていたというエピソードなど、北野ならではのハイレベルでし烈な駆け引きがあったという暴露話で大爆笑。最後は八尾先生に手品を披露していただき笑いと驚嘆の連続で前半終了。後半は新校舎見学ツアーや二重跳びチャレンジなどのイベントで盛り上がり、2部は場所をプラザオーサカに移し、おおいに歓談を楽しみました。



後日、多数の参加者より「思い切って参加してよかった」という声が届き、幹事一同労を報われた思いです。

今回の同窓会をきっかけに各学年クラスやクラブでの親睦会も各地で開催されているようで今後もこのつながりを大切にしながら次回につなげたいと思います。

## 初めての同期会

### ●122期 初めての同期会

内田紗也香(122期)



2013年12月27日、122期の同窓会を行いました。参加者は140人を超えるものとなり、大成功でした。

まず六稜会館での昼の部は、クラス対抗企画、歓談というプログラム。クラス対抗企画は、122期の同窓会幹事が考えたクイズ大会とスポーツ大会です。前半のクイズ大会は北野高校にまつわるクイズをはじめ、ゆかりの地である十三にまつわ

るものや、北野生ならではの(?)な本気の早押しクイズに2年の時のクラスで答えてもらいました。体育大会や修学旅行を共にした2年のクラスということもあり、当時のクラスの結束力が発揮された時間になりました。後半のスポーツ大会は

3年時のクラス対抗企画。まずは腕相撲大会です。各クラス男女1名ずつ参加してもらい、女子と対決する男子には腕立て伏せというハンデがあり



ました。腕立て伏せ程度のハンドで女の子は大丈夫かな？という心配は杞憂でした。男子を倒した女子には盛大な拍手が！体育会系男子による決勝では見事な筋肉のついた上半身も披露され大いに盛り上がりました。次に人間知恵の輪を開催しました。みんなの腕のねじれをとって一つの輪を目指します。20人の輪が1分以内に成功して大きなよめきがおきたり、10人程の輪が5分経ってもほどけなかったりとクラスの個性が大きく出ましたね。その後の歓談タイムではあちらこちらで写真撮影タイムが始まり、あっという間に昼の部が終了。

夜の部は梅田にあるパーティー会場を借り切りました。お酒も入り、会話もまた弾みます。ここでまた一つイベントがありました。卒業式の日に行った卒業パーティーでのアンケート結果発表。18歳だった私たちが思っていた人物像がよみがえります。ミスター&ミス北野やニュースにのりそうな人、お洒落さん、4年後（つまり現在！）に子どもがいそうな人といった項目でランキングが発表されていきました。どの項目でも、みんな納得というような人があがり、1位の人にはプレゼントが！歓談の時間には懐かしい友達と部活仲間と、高校時代の話から現状報告など話すことが絶えないようでした。どこからともなく始まった昔の彼氏や彼女と2ショット写真を撮る和解写真企画も今だからできるいい思い出でしたね。

こうして丸一日にも及び同窓会が幕を閉じました。卒業してから4年経ち、女の子は一段と綺麗になっていて、男の子も男らしくなっていたり、一段と大きくなっていたり、笑。しかし話し出すと高校時代から変わらない人ばかりで温かく面白い時間が流れていました。きっと、今後の人生でも高校時代の3年間の記憶はこうして色濃く残っていくものなんだろうなと感じました。そして、動いてくれた幹事の皆がいたからできた同窓会。幹事のメンバーは大阪、東京、と離れた場

所にいてなかなか集まるできませんでした。日程が変更になったり会場がなかなか見つからなかったりと本当に慌ただしく過ごす毎日でした。遊び企画も直前に決まって担当を割り振って、結局同窓会前日に徹夜で作業してくれたりギリギリの準備でした。いろいろな意見が飛び交う中でもこうして当日を迎えて、素晴らしい会にすることができたのは、ひとえに幹事のみなさんの優しさと努力です。独断と偏見の理事を支えてくれて本当にありがとう。本当にお疲れ様でした。

最後になりましたが、準備から当日までずっと協力して頂いた久保田さん始め同窓会事務局の皆様、FRの上松さん、本当にありがとうございました。そして、参加してくれた皆がいたからこそ良い会になりました。122期の皆ありがとうございました。また開催する時にも、122期でよかったと皆が感じるよう楽しみましょう！！



## 同期会など予告

### ●60期同窓会

日 時：平成26年5月14日（水）  
12：00～14：00  
場 所：ウェスティンホテル大阪  
大阪市北区大淀中1-1-20  
TEL：06-6440-1111  
連絡先：幹事代表 河野 英通  
TEL/FAX：06-6855-9513

※詳細は送付案内状をご参照ください。

### ●86期同期会（卒業40周年記念）

日 時：2014年8月16日（土）  
17：00～20：00  
場 所：ホテルプラザオーサカ 1F 雅の間  
連絡先：津田・金岡・真貝  
MAIL：86ki0816reunion@gmail.com  
2次会も考えています。よろしく。

## 母校の窓

### 【文化部】

#### 文藝部

##### ■2013年度

今年度は新入生を迎え、総勢19人で活動しています。週一回の定期活動日には主に部室で楽しく活動しています。部室は狭いながらも落ち着くことのできる空間です。また、昨年度から部員全員で一つの小説を作る共作活動を始めました。

部誌は以下のようになっています。

- ・6月：『北野文学』『幻 六稜祭号』六稜祭にて
- ・7月：『幻 七月号』
- ・8月：『幻 八月号』
- ・9月：『幻 九月号（上・下）』
- ・11月：『幻 文化芸術祭号』『極彩色の彩空想』茨木・北野文藝部による合同誌『夢幻』

・1月：『幻 一月号』

1月16日以降の発行予定は、

『幻 二月号』『幻 新入生歓迎号』

となっています。

今後の活動指針、部員の精力源となりますので、部誌の感想、ご意見等ありましたら是非、北野高校文藝部宛てにお寄せ下さい。

### E.S.S. (English Speaking Society)

#### ■2013年度

現在、3年生が引退し2年生5人、1年生7人とイギリス出身のALTの先生2人で、毎週火・木曜日にLL教室にわいわい楽しく活動しています。ESSはその年の部員たちで活動内容を決めています。台湾の修学旅行生やアメリカの姉妹校の留学生との交流パーティーの運営（お菓子の買い出しなども！）、洋画・洋楽鑑賞、本格的なハロウィンパーティー、クリスマスパーティーなど楽しい行事がたくさんあります。英検対策や、ディベート、語彙力を増やすためのアクティビティも、かなり面白いALTの先生と楽しく学ぶことができます。また、スピーチコンテストに挑戦する部員もいます。

### 物理研究部

#### ★2013年

2014年現在、去年に引き続き高性能のパソコンを使って、ゲーム製作を中心に活動しています。

活動は、

- ・基礎的なプログラミング
- ・科学の様々な分野における研究
- ・ゲーム製作の研究

の3点が中心です。

と言っても、上に挙げたのは一例で、物理研究部の名前だけでは表しきれない「多分野クラブ」のような一面も持っています。自由な雰囲気部活です。物研でやりたいことがあれば、基本的になんでも出来ます。部員は全員で4人います。新入生がたくさん入ってくるのを心待ちにしています。

### 化学研究部

#### ■2013年

2014年1月現在、2年生1人・1年生1人の2人で毎週火・水に活動を行っています。毎年6月の六稜祭での演示に加え、自分たちの興味のある実験を

行っています。今年は振動反応やメチレンブルーの発色、銀鏡反応、炎色反応、などについての研究をしました。化学の得意、不得意は関係ありません。化学に少しでも興味のある方はぜひ見学してみてください！

### 生物研究部

#### ■2013年度

現在、部員は1年生1人だけです。細菌の飼育のみを行っています。

### 地学研究部

#### ◆2013年

部員は2年生1名、1年生20名です。活動場所は天文台と地学教室です。活動時間は昼休み、又は午後3時～5時半です。場合によっては延長することもあります。地学研究部と聞くと岩石を掘っているイメージがあるかもしれませんが、私たちはいわゆる天文部です。活動内容は天文台での天体観測とプラネタリウム作りです。定期的に宿泊の天体観測も行っています。

### 美術部

#### ◎活動状況

私たち美術部は、2014年1月現在2年生5人、1年生4人の計9名で活動しています。全員集合の火曜日以外は来るも来ないも自由なので、自分のペースでじっくりと制作に取り組むことが可能です。部員の大半は兼部しています。ジャンルは基本的に自由で、絵画やデザイン、木工など、先生の指導を受けつつ、各々が興味のあるものに挑戦します。展覧会前の美術室は、部員の熱気であふれることも度々です！また、先輩後輩関係なく、部員同士で仲が良いのも特長です。新入生歓迎会としてお菓子パーティを開催したり、追いコンとしてお汁粉パーティを行うなど、部員全員で遊ぶことも多くあります。

#### ◎活動内容

##### ■2013年

- 1月・コンクール展（1年4名・2年3名）  
2年1名入選  
・年誌表紙作成
- 2月・ブロック展（1年4名・2年2名）
- 4月・球技大会プログラム表紙作成  
・七宝焼き（新入生歓迎）

##### 6月・六稜祭

- （宣伝ポスター作成、看板作成、部誌発行、作品展示、抽象作品の展示、絵葉書販売、手作りキャンドル販売）
- 8月・高校展（1年4名・2年4名）
- 9月・水泳大会プログラム表紙作成
- 10月・体育大会看板作成  
・体育大会プログラム表紙作成
- 11月・体育教師のデッサン
- 12月・文化芸術祭展示部門表紙作成  
・文化芸術祭舞台部門表紙作成

### コーラス部

#### ■2013年

現在、1年生3人、2年生8人の計11名（うち女子7名、男子4名）。「心ふるえるハーモニー」を目標に、毎日楽しく活動しています。

#### ◎今年度の活動

- 6月・ミュージカル『オペラ座の怪人』を上演
- 8月・「大阪府合連連盟50周年記念ジョイフェスタ」にて高校生合唱に参加  
演奏曲目：『Kyrie』『Sanctus』『Agnus Day』@ フェスティバルホール
- 11月・第一ブロック音楽祭に出演

演奏曲目：『二月の雪』『茜色の約束』@千里金蘭大学佐藤記念講堂  
ライオンズクラブ記念式典に出演  
演奏曲目：『二月の雪』『茜色の約束』@プラザ大阪

- 12月・文化芸術祭発表会に出演  
演奏曲目：『茜色の約束』『クリスマスソングメドレー「We wish a merry Christmas・Silent Night（よしのこによる）・Jingle Bells（きよらびとこぞりて）』@吹田メシアター

#### ◎これからの活動予定

- 1月・第13回大阪ウォーカルアンサンブルコンテストに出演  
演奏曲目：『もういちど』『Ain' -a That Good News!』@ 箕面メーブルホール
- 6月・六稜祭にて、ミュージカル『ライオンキング』を上演予定

### オーケストラ部

私たちオーケストラ部は、現在34名で音楽室で活動しています。活動日は、毎週月曜日～土曜日で、演奏会前は日曜日活動しています。基本的に、演奏、指揮、運営に至るまで全てを現役生徒が行っています。ほとんどが初心者からのスタートですが、より良い演奏のために部員一同練習を重ねていますので、ぜひ演奏会に足を運ばいただきますよう、よろしくお願いたします。詳しくは「北野高校オーケストラ部」で検索していただき、公式ホームページをご覧ください。（2012/1/3より移転しました。ご注意ください。）

#### ●第67回定期演奏会

日時：2014年5月4日（日）  
場所：箕面市立グリーンホール（入場無料）

- 曲目：ベートーベン 交響曲第7番  
仮面舞踏会  
カルメン  
フィガロの結婚

ぜひ聞きに来てください！

#### ■2013年度

- 部員  
・2年…16名（女：12、男：4）  
・1年…18名（女：14、男：4）

#### ●主な活動報告

- 5月3日 第66回定期演奏会（グリーンホールにて）
- 6月9日 Grazie Concert（六稜祭にて）
- 7月12日 ケントウッド高校からの留学生お別れパーティーでの演奏
- 7月14日 六稜ラガークラブ創部90周年記念での演奏

8月10日～13日 合宿

10月12日 学校説明会での演奏

10月20日 祈りはときをこえて「故山口仙二さんに捧ぐ」での演奏

11月2日 140周年記念式典での演奏

11月17日 第一ブロック音楽祭

12月24日 文芸祭

### 吹奏楽部

現在、1年生24名、2年生33名の計57名で活動しています。引退した3年生を含めると91名となり、校内の部活動としては最大の規模となります。コンクールや定期演奏会をはじめとする、数多くの演奏機会に恵まれています。お客様に楽しんでいただくこと、また演奏者自身も楽しむことを目標として、日々練習を重ねています。部内のレクリエーションも充実していて、合宿や各種イベントを通じて、部員同士の仲を深めています。男子が3分の

1 を占めるクラブですが、男女ともに仲が良いです。そして、顧問の先生とも仲が良いです。今年度から顧問の先生が変わり、北野プラスの新たな歴史がはじまりました。今までの良さ伝統を引き継ぎながら、心機一転チャレンジしています。活動内容は、公式サイト、Twitterで随時更新中ですので、ぜひ「北野プラス」で検索してみてください！

■2014年の出演予定

1月26日 管打楽器ソロコンテスト大阪大会 2014 (相愛大学本町キャンパス内アンサンブルスタジオ)

2月2日 第34回大阪府高等学校芸術文化祭 (大東市総合文化センター サーターホール)  
※大阪府合同オーケストラ 奏者として一部演奏

3月23日～25日 (国立曾爾青少年自然の家)

3月27日 レインボーコンサート (ホテルプラザオーサカ)

5月5日 第17回定期演奏会 (池田市民文化会館 アゼリアホール)

■2013年

1月27日 管打楽器ソロコンテスト大阪大会 2013 (相愛大学本町キャンパス内アンサンブルスタジオ)

2月3日 第33回大阪府高等学校芸術文化祭 (池田市民文化会館 アゼリアホール)  
※大阪府合同オーケストラ 奏者として一部演奏

3月20日～23日 合宿 (京都府のり溪 少年自然の家)

3月28日 レインボーコンサート (ホテルプラザオーサカ)

4月15日 新入生歓迎コンサート (本校多目的ホール)

5月4日 第16回定期演奏会 (池田市民文化会館 アゼリアホール)

6月9日 六稜祭 (本校多目的ホール)

7月14日 第8回奏てよう夏の吹奏楽コンサート (千里金蘭大学佐藤記念講堂)

7月26日 第52回大阪府吹奏楽コンクール北地区大会 高校A【金賞・代表】 (大東市総合文化センター サーターホール)

8月10日 第52回大阪府吹奏楽コンクール大阪府大会 高校A【銀賞】 (大阪国際会議場)

10月5日 六稜トークリレー (本校六稜会館)

10月18日 体育大会 (本校グラウンド)

10月20日 第10回昔の大収穫祭 (本校多目的ホール)

10月27日 学校説明会 (本校多目的ホール)

11月17日 第31回第一ブロック音楽会 (千里金蘭大学佐藤記念講堂)

12月24日 第15回文化芸術祭 (吹田市文化会館 メイシアター)

12月26日 第40回大阪府アンサンブルコンテスト 第40回大阪府アンサンブルコンテスト【銀賞】 (堺市民会館)

**書道部** .....

■2013年度  
現在休部中です

**写真部** .....

■2013年  
写真部は1、2、3年合わせて26人います。基本的に活動は年に1回の体育大会です。

**放送部** .....

現在、男子4名女子6名で学年に関係なく仲良く活動しています。おもな活動は火曜日放課後の打ち合わせや金曜日お昼の放送、学校行事の司会・アナウンスです。そして、今年度は声劇を作ってコンテストに投稿もしました。

■2013年  
6.9.六稜祭 (アナウンス)  
9.10.水泳大会 (アナウンス)  
9.11.同上  
10.18.体育大会 (アナウンス、実況)  
12.24.文化芸術祭舞台発表 (司会、アナウンス)

**映画研究部** .....

■2013年  
私選映画研究部は月に1回ほど、視聴覚室で映画を鑑賞しています。今年度は「ted」「赤ずきん」「スタンドバイミー」「レ・ミゼラブル」「the 有頂天ホテル」「ブラッド・ダイヤモンド」を見ました。  
部員は1年生15人ほどです。

**囲碁将棋部** .....

■2013年  
10月に囲碁部門大阪大会で2年生女子チームが準優勝を果たし、そのうちの1人が団体戦大阪府代表の1人として近畿高等学校芸術文化祭 (近畿大会)に出場し、大阪府は準優勝しました！！

◆部員 2年男子5人女子2人  
1年男子4人 計11人

◆活動日 火・水・木の放課後

◆活動場所 LAN教室

◆活動内容  
水・木の放課後には外部から講師の方がいらっしゃって、指導を受けています。また、茨木高校などと交流も行っています。

◆実績  
2013年  
大阪府囲碁部門選手権大会 女子団体戦 準優勝  
近畿高等学校総合文化祭(近畿大会)出場  
近畿高等学校選手権大会(近畿大会)出場  
そのほか個人戦リーグ戦の入賞多数

**ダンス部** .....

私たちダンス部は、2008年度に同好会から部へ昇格しました！2014年1月現在、2年生13人、1年生11人の合計24人で「感動を、あなたに」を目標に、日々仲良く楽しく活動しています。基本的に平日は毎日、土日は予定に合わせて練習しています。2004年11月にストリートダンス同好会として発足してから、9年が経ちました。だんだんと活動の場が広がってきました！これからもたくさんの人に感動を届けられるよう、頑張っていけます。応援よろしくお祈いします！

■2013年度  
2013年  
6月 六稜祭  
7月 箕面祭り前夜祭 参加  
8月 日本高校ダンス部選手権 西日本大会 出場  
9月 校内中庭で発表  
10月 淀川警察主催イベント参加 学校説明会で発表  
12月 文化芸術祭 発表

2014年  
2月 第9回高校生ダンスフェスタ 参加

**演劇部** .....

■2013年  
演劇部は2012年冬に活動を再開しました。現在は2年生5人、1年生1人で活動しています。普段は、セミナーハウス三階の和室で、発声・滑舌・筋力などを中心に基礎練習を行っています。部員の大半は初心者ですが、全員で切磋琢磨しながら練習を積み重ねています。  
2013年度には、  
4月 新入生歓迎公演  
6月 六稜祭公演  
12月 文芸祭公演  
の3回の公演を行いました。  
2014年度にも同様の公演を予定していますので、ぜひご来場ください。

**《運動部》**  
**陸上競技部** .....

今年も快調に走り続ける陸上部は、1年男子15名、1年女子13名、2年男子12名、2年女子8名、マネージャー1名の総勢49名で本気で陸上を楽しんでいます。昨日より今日、今日より明日と自分を日々成長させ、自己ベストを大切にしていますが、その中で近畿大会や全国大会に出場している選手もいます。短時間集中で活気のあるムードとスピーディな流れの中でこれからのさらなる飛躍を目指してチーム一丸、切磋琢磨していきます。

■2013年  
◎インターハイ大阪大会  
男子  
400m(準決勝進出)、400m(準決勝進出)、800m、1500m、110mH、5000mW(決勝8位)、4x100mR(準決勝進出)、4x400mR(決勝6位 近畿大会出場)、走幅跳、やり投  
女子  
200m、1500m、3000m、100mH(決勝3位 近畿大会出場)、4x100mR、走高跳、走幅跳

◎インターハイ近畿大会  
男子  
4x400mR(準決勝進出)  
女子  
100mH(準決勝進出))

◎大阪選手権  
男子  
400m、5000mW(近畿選手権出場)、4x100mR、4x400mR  
女子  
100mH(決勝進出 近畿選手権出場)、4x100mR

◎大阪総体  
男子  
100m( 決勝 8 位 )、400m、800m、1500m(決勝5位)、5000m、110mH、110mH、5000mW、5000mW(決勝3位 近畿大会出場)、4x100mR(決勝6位 近畿大会出場)、4x400mR(決勝7位)、三段跳、やり投  
女子  
200m、200m、400m、800m、1500m(決勝9位)、1500m(決勝7位)、3000m(決勝6位)、3000m(決勝8位)、400mH、4x100mR(準決勝進出)、4x400mR(準決勝進出)、走高跳(決勝4位)、走幅跳(決勝7位)、円盤投

◎近畿選手権  
男子  
5000mW  
女子  
100mH(決勝7位)

◎近畿ユース  
男子  
5000mW(決勝7位)、4x100mR(準決勝進出)

◎大阪高校駅伝  
男子(19位)、女子(12位)

**水泳部** .....

現在、部員数32人で活動中です。今年は新人大会の男子200mフリーリレーでB決勝に出場しました。1年20人、2年12人で毎日、自己ベスト更新のためがんばっています。部の目標は、全員大阪大会(中央大会)出場です！

■2013年  
◎大阪府選手権(6月) 於：なみはやドーム 標準記録突破多数  
◎中央大会(6月) 於：なみはやドーム 21名(標準記録突破者) 出場  
男子400m フリーリレー 21位  
男子400m メドレーリレー 19位  
男子800m フリーリレー 33位  
女子400m フリーリレー 35位  
女子400m メドレーリレー 31位  
◎高校対校選手権(8月) 於：なみはやドーム  
男子400m フリーリレー 14位  
男子400m フリーリレー 29位  
男子400m メドレーリレー 14位  
女子400m メドレーリレー 27位  
◎新人大会(9月) 於：大阪プール  
男子200m フリーリレー B決勝3位  
男子200m メドレーリレー A決勝8位  
男子200m フリーリレー 41位  
女子200m メドレーリレー 36位

**器械体操部** .....

2年生女子3名、男子1名、1年生男子2名で活動しています。部員は初心者から経験者まで様々ですが、みんな意欲的で、OB・OGさん方や先生のご指導で日々上達に向けて練習することが出来ています。男女の仲、先輩後輩の仲もよい雰囲気、北野らしい存在感のある体操ができるように毎日練習に励み、皆で楽しく頑張っています。今後とも、私たち器械体操部をよろしく願います。  
<大会記録>

■2013年  
4月 大阪高校春季大会  
女子2部 団体 3位  
個人 6位  
種目別 跳馬3位、平均台3位

5月 堺春季大会  
女子 団体 2位  
個人 2位、5位  
種目別 跳馬2位、段違い平行棒3位、平均台1位、2位、ゆか2位

7月 公立高校大会  
女子 団体 8位  
個人 2位  
種目別 段違い平行棒2位、平均台1位、ゆか6位

8月 2部3部大会  
女子2部 団体 6位  
個人 5位  
種目別 段違い平行棒2位、ゆか3位

11月 新入大会  
女子2部 個人8位  
男子3部 種目別 跳馬1位

11月 堺選手権大会  
女子 上級 個人3位

種目別 ゆか2位  
中級 種目別 平均台2位  
男子 初級 個人6位  
種目別 跳馬2位

**柔道部** .....

■2013年  
◎公立高校杯(1月)  
-56kg級 2年男子 準決勝進出(ベスト4)  
◎第31回北地区学年別大会(1月) 出場  
◎大村杯争奪高校柔道大会 大阪大学豊中キャンパス(3月)  
北野0-5 加古川西  
北野1-4 八尾  
北野4-1 生野  
北野3-2 清教学園

◎第62回全国高校柔道大会大阪府予選 なみはやドーム(6月)  
男子団体戦  
1回戦 夕陽丘  
2回戦 北野0-5 上宮  
男子個人戦  
-73kg級 3回戦進出

◎天高戦(7月)  
点取り戦 北野2-3 天王寺  
勝ち抜き戦 北野2 残して負け

◎大阪高校総合体育大会(7月)  
北野0-5 常翔学園  
◎大阪市北地区柔道大会  
北野0-5 関大北陽  
◎大阪高校新人柔道大会(11月)  
男子団体戦 北野-東大阪柏原(5人残して負け)  
-66kg級男子 3回戦進出(ベスト32)

**剣道部** .....

北野高校剣道部は「文武両道」をモットーに、近畿大会、インターハイ出場を目指し、日々稽古に励んでいます。剣道部の雰囲気はともも明るく、先輩・後輩とも仲が良いです。一緒に頑張る仲間がそばにいますので、勉強にも集中することができます。  
★部員数(2014年1月現在)  
1年生：男子7人 女子5人  
2年生：男子7人 女子3人  
★活動場所・内容  
[剣道場] 基本稽古、応じ技の練習、かかり稽古、追い込み、地稽古 etc.  
[屋外] 走りこみ(河川敷、学校外周)、素振り etc.  
★過去の成績  
■2013年度  
◎公立大会(3、4月)  
【個人】男子A：3回戦進出  
男子B：1回戦敗退  
女子：3回戦進出  
【団体】男子：ベスト8  
女子：2回戦進出

◎インターハイ大阪予選(6月)  
【個人】男子A：4回戦進出  
男子B：4回戦進出  
女子A：2回戦進出  
女子B：1回戦敗退  
【団体】男子：ベスト32  
女子：2回戦進出

◎天王寺高校定期戦(9月)  
【団体】男子：勝ち  
女子：負け  
◎大阪総合体育大会(11月)  
【団体】男子：ベスト32  
女子：1回戦敗退

◎北摂剣道学校大会(12月)  
【団体】男子：1回戦敗退  
女子：ベスト8

種目別 ゆか2位  
中級 種目別 平均台2位  
男子 初級 個人6位  
種目別 跳馬2位

**柔道部** .....

■2013年  
◎公立高校杯(1月)  
-56kg級 2年男子 準決勝進出(ベスト4)  
◎第31回北地区学年別大会(1月) 出場  
◎大村杯争奪高校柔道大会 大阪大学豊中キャンパス(3月)  
北野0-5 加古川西  
北野1-4 八尾  
北野4-1 生野  
北野3-2 清教学園

◎第62回全国高校柔道大会大阪府予選 なみはやドーム(6月)  
男子団体戦  
1回戦 夕陽丘  
2回戦 北野0-5 上宮  
男子個人戦  
-73kg級 3回戦進出

◎天高戦(7月)  
点取り戦 北野2-3 天王寺  
勝ち抜き戦 北野2 残して負け

◎大阪高校総合体育大会(7月)  
北野0-5 常翔学園  
◎大阪市北地区柔道大会  
北野0-5 関大北陽  
◎大阪高校新人柔道大会(11月)  
男子団体戦 北野-東大阪柏原(5人残して負け)  
-66kg級男子 3回戦進出(ベスト32)

**剣道部** .....

北野高校剣道部は「文武両道」をモットーに、近畿大会、インターハイ出場を目指し、日々稽古に励んでいます。剣道部の雰囲気はともも明るく、先輩・後輩とも仲が良いです。一緒に頑張る仲間がそばにいますので、勉強にも集中することができます。  
★部員数(2014年1月現在)  
1年生：男子7人 女子5人  
2年生：男子7人 女子3人  
★活動場所・内容  
[剣道場] 基本稽古、応じ技の練習、かかり稽古、追い込み、地稽古 etc.  
[屋外] 走りこみ(河川敷、学校外周)、素振り etc.  
★過去の成績  
■2013年度  
◎公立大会(3、4月)  
【個人】男子A：3回戦進出  
男子B：1回戦敗退  
女子：3回戦進出  
【団体】男子：ベスト8  
女子：2回戦進出

◎インターハイ大阪予選(6月)  
【個人】男子A：4回戦進出  
男子B：4回戦進出  
女子A：2回戦進出  
女子B：1回戦敗退  
【団体】男子：ベスト32  
女子：2回戦進出

◎天王寺高校定期戦(9月)  
【団体】男子：勝ち  
女子：負け  
◎大阪総合体育大会(11月)  
【団体】男子：ベスト32  
女子：1回戦敗退

◎北摂剣道学校大会(12月)  
【団体】男子：1回戦敗退  
女子：ベスト8

**合気道部** .....

■2013年  
部員は現在1年12人、2年13人の計25人で活動しています。私達は天之武産合気道々場に所属し、時間に余裕があれば、放課後には吹田市の道場での練習に参加させていただいています。また、今年も指導員の先生に隔週1回、武器・体術等をご指導していただいています。他校の合気道部との交流もあり、今年春は春日丘高校や大手前高校との合同練習も行いました。12月に行われました吹田市にある洗心館での演武大会にも参加させていただきました。現在、1年生は6月の六稜祭で発表する演武に向けて、2年生は昇段試験に向けて、日々稽古に励んでいます。

**硬式野球部** .....

硬式野球部は甲子園を目指して練習を頑張っています。互いに励まし合い、時には良いライバルとして切磋琢磨し合い、日々努力を重ねています。応援してくださる皆様の御期待に応えられるように、また、僕たちが野球をしてる姿を1日でも長くお見せできるように、34人全員で、これからの練習に全力で臨んでいきたいと思っています。これからも引き続き、暖かいご支援・ご声援を宜しくお願いします。

【部員構成】  
部員：2年生 20人 1年生 12人  
マネージャー：2年生 1人 1年生 1人

■2013年 新チーム  
vs池田北 22-4 ○  
vs川西緑台 3-5 ●  
vs柳学園 10-10△  
vs北条 13-8 ○  
vs塔南 2-11 ●  
vs大教大池田 5-4 ○  
vs関西学院 1-9 ●  
vs旭 12-11 ○  
vs東淀川 9-20 ●  
vs阿武野 1-6 ●  
vs福井 6-2 ○  
<秋季大会>  
1回戦 北野 4-8 柏原東 ●

**サッカー部** .....

現在、サッカー部は、2年生13人、1年生18人、マネージャー2人の計33人で活動しています。近年、成し遂げられていない大阪ベスト8を目指して、人数が少ないながらも部員全員が意識高く日々の練習に取り組んでいます。サッカーができるということに対する感謝の気持ちを忘れずにプレーしていきますので、みなさん、応援よろしくお祈いします。

■2013年  
<春季大会>  
2回戦 常翔啓光○ 1-1(PK 5-4)  
3回戦 金光大阪× 1-5  
<定期戦>  
天王寺○ 3-1  
膳所 △ 1-1  
<秋季大会>  
2回戦 淀川工科○ 7-0  
3回戦 富田林○ 0-0(PK 4-3)  
4回戦 東海大仰星× 0-3

**ラグビー部** .....

北野高校ラグビー部は茨木西高校等との、合同チームになりました。現在、部員は2年1人1年2人で活動しています。計算された筋力トレーニングと、グラウンド練習を組み合わせることで怪我をしない体づくりをしています。ここ数年は少人数制選抜に三年生が選抜

されるなど人数が少ない中、毎日練習に励んでいます。常にラグビーができる事に感謝してOB・保護者の皆様の期待に応えられるようにこれからも努力していきますので、応援の程よろしく願ひ致します。詳しくは「北野高校ラグビー部」で検索していただき、公式ホームページをご覧ください。

■2013年
〈新人大会〉
合同E(茨木西・北摂つばさ・山田)
1月13日 合同K0-24合同E
1月20日 都島工65-0合同E
〈春季大会〉
合同G(茨木西・北摂つばさ・山田)
4月14日 合同I22-7合同G
4月28日 天王寺26-62合同G
〈秋季大会〉
合同E(茨木西・山田・北摂つばさ)
9月15日 鳳31-26合同E
9月22日 合同D61-15合同E

**男子バレーボール部**
-----
現在、男子バレーボール部は2年生6人、1年生11人、マネージャー1人の計18人で活動しています。1人1人が目標を持って、どうすればうまくなるかを考えながら練習に励んでいます。練習時間が限られていますが、その分集中して練習しています。近畿大会出場を目標に頑張っていきますので応援よろしく願ひします。

■2013年
◎春高予選
●0-2 大阪産業大学
◎西田杯
●1-2 西野田
●1-2 高槻
◎春の部別
●0-2 上宮太子
●0-2 狭山
●0-2 大塚
◎豊能大会予選
○2-0 渋谷
○2-1 大商学園
◎豊能大会本選
○2-0 千里青雲
○2-1 池田
○2-0 大商学園
◎インターハイ予選
●0-2 精華
◎天高戦
●0-1 天王寺
◎総体
●0-2 桜塚
◎大阪新人高校大会(部別)
○2-0 枚方
○2-0 咲くやこの花
○2-0 西野田
◎大阪府立校大会予選
○2-0 刀根山
○2-0 箕面
○2-0 春日丘
◎大阪府立校大会本戦
○2-1 生野
●0-2 牧野

**女子バレーボール部**
-----
私たちは顧問の先生の熱心で厳しい指導のもと、高い目標に向かって日々練習に励んでいます！少ない時間を大切にして、全力でバレーを楽しみたいと思います！今後とも応援よろしく願ひします。
部員 2年生 7人
1年生 7人
練習日程
月、火、木→体育館
金→球技場

水→OFF
土、日→体育館 or 練習試合
■2013年
◎春季大会 1次予選
●1-2 枚岡樟風
◎春季大会 2次予選
●0-2 春日丘
◎全国高校総合体育大会
○2-0 吹田
●0-2 宣真
◎大阪高校新人大会
○2-0 堺上
○2-0 貝塚南
●0-2 清教学園
◎大阪府公立高校大会
●0-2 高槻北
●0-2 大冠
●1-2 茨木

**男子バスケットボール部**
-----
男子バスケットボール部は、2年9人、1年9人、マネージャー3人の21人で活動しています。金曜は筋トレや走りこみ、火～木、土日は体育館で練習しています。コーチやOBの方々から熱心に指導していただけます。全員仲が良く、とても楽しい雰囲気練習にも前向きに取り組んでいます！中央大会出場を目標に頑張りますので、応援よろしく願ひします！
■2013年
◎インハイ 予選
1回戦 北野○-●高槻
2回戦 北野○-●長野北
3回戦 北野●-○東海大仰星
◎大阪総体予選
1回戦 北野○-●箕面学園
2回戦 北野○-●槻の木
3回戦 北野●-○豊中
◎北地区公立校大会
①北野○-●北摂つばさ
②北野○-●能勢
③北野○-●吹田東
④北野●-○北千里
⑤北野○-●槻の木
最終結果
グループ2位 4勝1敗
◎北地区新人戦
1回戦 北野○-●茨木西
2回戦 北野●-○関西大第一

**女子バスケットボール部**
-----
私たち女子バスケットボール部は、現在2年生5人(マネージャー1人)、1年生4人の計10人で活動しています。月曜日と金曜日は体育館が使えないので、月曜日はオフで、金曜日は筋トレ等をしています。毎日コーチが来てくださり、とても熱心に指導して下さいます。夏には合宿もあります！
【戦績】
■2013年
◎大阪総体地区予選
1回戦 ● 47-66 金光大阪
◎北地区公立校大会
1回戦 ○ 72-39 北摂つばさ
2回戦 ● 31-83 北千里
3回戦 ● 23-73 山田
4回戦 ○ 111-0 教育大池田
◎新人戦
1回戦 ○ 69-41 大冠
2回戦 ● 10-186 薫英

**男子ハンドボール部**
-----
僕たち男子ハンドボール部は指導者のいない中、現在2年生12人、1年生22

人の計34人で活動しています。OBさんに練習を見てもらいながら日々、キャプテンを中心に一生懸命練習に励んでいます。近畿大会出場を果たすなど、輝かしい成績を納められました先輩方を追い越せるよう、大阪ベスト4・近畿大会出場を目標として頑張っています。

■2013年
◎春季大会(北地区大会)
(ブロックリーグ戦)
○北野21-18柴島●
○北野31-10刀根山●
(ブロックトーナメント)
○北野24-6 牧野●
●北野14-16関西大学北陽○
◎秋季大会
2回戦 ○北野21-8 金岡●
3回戦 ○北野19-12高津●
4回戦 ●北野 8-37大阪偕星学園○
◎新人大会(北地区大会)
(ブロックリーグ戦)
○北野19-10府大高専●
●北野13-20大阪学院○

**女子ハンドボール部**
-----
私たちは現在2年生5人、1年生23人、マネージャー1人の計28人で月～土曜日にハンドコートで活動しています。OBさんの指導のもと、近畿大会を目指し、夏の暑さにも負けず、冬の寒さにも負けず、元気いっぱい声を発して練習に励んでいます！これからも私たち女ハンをよろしく願ひします☆
■2013年度
◎春季 インターハイ予選大会
ブロックリーグ
●6-17 箕面
○25-1 大冠
◎秋季大会(南北オープントーナメント)
1回戦 ●8-14 高石
◎新人大会
ブロックリーグ
●9-10 刀根山
○15-6 桜塚

**男子テニス部**
-----
男子テニス部は現在2年5人、1年8人の計13人でほぼ毎日活動しています。OBのみなさんからのボールやガット張り機はいつも大切にに使わせていただいています。人数が少ないながらも、部員一人一人が高い意識を持って日々練習に取り組んでいます。これからも男子テニス部をよろしくおねがいします。
■2013年
3月 大阪ジュニア
シングルス ベスト64
5月 春季大阪総体
団体戦 ベスト32
6月 春季赤坂杯
シングルス ベスト12(1名)
7～8月 大阪公立個人
シングルス ベスト64(1名)
10～11月 秋季赤坂杯
シングルス ベスト32(2名)
ダブルス ベスト8(1組)、ベスト12(1組)

**女子テニス部**
-----
現在、1年生7人、2年生7人で毎日楽しく、元気いっぱい活動しています。厳しいときは、厳しく！楽しむ時は楽しむ！をモットーに一人一人が目標を持って頑張っています！！今年もOB・OGさんから練習球やテニス用品をいただきました。大切に使用させて頂いております。ありがとうございます。これからも応援よろしく願ひします！
■2013年

◎スプリングトーナメント(単)
本戦出場 1人
◎春季赤坂杯
本戦出場 シングルス2人(ベスト8)
◎サマートーナメント(単)
本戦出場 1人
◎サマートーナメント(複)
本戦出場 1組(ベスト16)
◎夏季総体
本戦出場 ダブルス1組 シングルス2人
◎公立個人(単)
本戦出場 2人(ベスト32)
◎秋季赤坂杯
本戦出場 ダブルス1組(ベスト8)
シングルス4人(1人ベスト16、3人ベスト32)
◎秋季団体 ベスト32
◎田村杯 本戦出場 シングルス1人

**卓球部**
-----
卓球部は現在2年生6人、1年生8人で活動しています。火曜日と木曜日(隔週でセミナーハウス)と土日は体育館、月曜日と水曜日と金曜日はセミナーハウスを借りて練習しています。部員全員が上を目指して真剣に練習に励んでいます。OBの方々もときどき練習を見に来てくれるので、レベルの高い練習をする事が出来ます。
■2014年
◎全国選抜シングルス予選
男子シングルス(1/12) 3回戦進出
◎チャレンジカップ(1/13)
1部リーグ
北野3-0 河南
北野3-0 箕面
1位トーナメント
北野3-1 電通大
北野1-3 大阪学院
3位入賞

■2013年
◎春季大阪高校選手権大会
男子団体(5/5)
1回戦 北野3-1 東海仰星
2回戦 北野1-3 興國
男子シングルス(5/4)
5回戦進出
男子ダブルス(5/6)
4回戦進出
◎全日本ジュニア予選(8/6)
シングルス 5回戦進出
◎大阪高校新人大会
男子団体(8/17)
1回戦 北野3-2 清風南海
2回戦 北野3-0 金岡
3回戦 北野0-3 山田
男子シングルス(8/18)
3回戦進出
男子ダブルス(8/19)
4回戦進出 ベスト64
◎大阪総体(11/11)
1回戦 北野1-3 日新

**バドミントン部**
-----
バドミントン部は現在、2年生22人+1年生11人で練習しています。月～水の朝練・火、木、金の昼練に加え、2004年9月からは遂に放課後体育館での練習も始まり、部員一同、常に上のレベルを目指しています。また、土日にはたくさんOB・OGの方々から練習に参加して下さいます。今後とも、僕達私達バドミントン部をよろしく願ひします！！
■2013年
◎秋季豊能地区大会
[男子シングルス初級の部]
1回戦敗退
[男子シングルス上級の部]

3回戦進出
[男子ダブルス下級の部]
1回戦敗退
[男子ダブルス上級の部]
2回戦進出
[女子シングルス初級の部]
1回戦敗退
[女子シングルス上級の部]
3回戦進出
[女子ダブルス初級の部]
1回戦敗退
[女子ダブルス上級の部]
3回戦進出
◎第68回大阪高等学校夏季バドミントン選手権大会
[男子ダブルスⅡ部] 2回戦進出
[男子シングルスⅡ部] ベスト32
[女子ダブルスⅡ部] 4回戦進出
[女子シングルスⅡ部] 4回戦進出
◎第67回大阪高等学校春季バドミントン選手権大会
[男子ダブルスⅡ部] ベスト16
[男子シングルスⅡ部] ベスト32
[女子ダブルスⅡ部] 3回戦進出
[女子シングルスⅡ部] 4回戦進出

**山岳部**
-----
山岳部は数年間休部中でしたが、現在、一年生7名で活動しています。普段は、月、火、木曜日に体力作りをし、水、金曜日は山岳部の勉強としてガスを使って料理するなどしています。また月に一回、山行に行っています。これまで、六甲山、愛宕山、金剛山、岩湧山に行きました。来年度はインターハイ予選や夏山合宿に向けて頑張っていきたいと考えています。
〈活動実績〉

■2013年
第49回大阪高校秋季登山大会
団体3位

**《同好会》**
**園芸同好会**
-----
■2013年
基本的に前年度と変わらず、2階の中央階段横のテラスで活動しています。部員で相談して貰ったり、各自で持ち込んだりした花や野菜を育てています。活動も、季節の変わり目には掃除、定期的な水やりと頻繁にはないので、ゆったりした雰囲気同好会です。2013年度は、春に梅干しを漬け、夏にテラスで育てたトマトやきゅうりを収穫し、秋には育てたサツマイモで毎年恒例の「おいもパーティー」を行いました。

**ジャズフォークソング同好会**
-----
■2013年度
私たちジャズフォークソング同好会は、現在部員18名が所属しており、ジャズとフォークソングを演奏しています。ジャズでは、サクソフ、トランペット、トロンボーン、ピアノ、ドラム、ベース、ギターの7つのパートで編成しています。「sing sing sing」、「茶色の小瓶」などビッグバンド編成の曲に加え、「September」や「L-O-V-E」、「キューティーハニー」などの曲は少人数編成でも演奏したりしました。また、フォークソングでは主にギターの弾き語りをしています。今年度はmiwa「ヒカリへ」、家入レオ「Shine」など、ほかにも様々なアーティストの曲を演奏しました。部員の仲もよく、アットホームな部活です。初心者ばかりとんで、毎日楽しい雰囲気の中で練習しています。今年度は、部活動紹介、新入生歓迎コンサート、六條祭、文化芸術祭などの学校

行事のほか、ラグビー部創部90周年式典、大阪府警察全国地域安全運動大阪府民大会など、校外でも演奏させていただきました。まだ新しい部活ですが、今後ますます成長していけたらと思っています。応援よろしく願ひします！

**超自然科学研究同好会**
-----
■2013年
現在、超自然科学研究会の部員は1年3人です。発足3年目の今年は目立った活動はしていません。しかしながら、メンバーはユニークな人が多いため、味のある部活になっています。

**クイズ研究同好会**
-----
■2013年
クイズ研究同好会は2年生9人、1年生6人で活動しています。活動内容はその名の通りクイズ、おもに「早押しクイズ」です。わが同好会は設立2年目ながら、クイズをするための環境を整備してきました。他校との定期的な交流も確立しており、初めてクイズに触れる人でも効率的な上達を図れるように、部員が作成した初心者用問題集もあります。他にも、テレビ高からクイズ番組への出演のお誘いを受けたり、新聞社から取材を受けたりと、活動の幅が広がっています。
○部員が参加した大会における実績
QuarK 10th 決勝進出
11th 準決勝進出
13th 準決勝進出

**数学研究同好会**
-----
■2013年
今年度、数学研究同好会は2年生7人で活動しています。目標は主に様々なイベント等で好成績を残せるようにすることです。活動日は毎週木金です。活動内容は部員の内数名が興味深そうな問題を持ってきて皆で考える、というような感じです。

**女子サッカー同好会**
-----
■2013年
女子サッカー同好会は一昨年の秋に創設された同好会です。現在二年生5人、一年生2人の計7人で活動しています。主に昼休みにグラウンドで練習しています。

**126期生同窓会学年理事**
2013.12.17

	<b>男子</b>	<b>女子</b>	
理事	神尾 元樹 3-7	世永 里緒 3-1	
副理事	塩崎 智司 3-5	小池みなみ 3-3	

**126期生同窓会クラス幹事**

組	担任	渡子	女子
1	樹田	渡辺 悠平	世永 里緒
2	谷口	河添 修平	久保田真央
3	福井	田中 裕隆	小池みなみ
4	穴井	黄 翔輝	三輪 春奈
5	大石	塩崎 智司	置田 実咲
6	黒田真	杉原 崇将	上田 莉奈
7	小田切	神尾 元樹	中村 純菜
8	鈴江	鬼頭 尚也	丸岡優布子



# 事務局だより

## 理事会報告

■平成25年9月21日開催

- 総務委員会から140周年総会・140周年記念祝賀会の現状報告があった。
- 会館催事委員会より、トークリレー用ポスターとちらしの学内掲示についての説明があった。
- 名簿委員会より、140周年記念名簿校了予定日(10月7日)と印刷部数(1,000冊)の確認があった。
- 広報委員会より、会報第61号発行と六稜WEBの取り組みについての報告があった。
- FR委員会より、活動報告と活動予定及び今後の課題についての報告があった。
- 東京六稜会より、東京六稜倶楽部の現状報告があった。
- 学内理事より、140周年記念式典の報告と今後の学内行事の報告があった。
- 事務局より、六稜会館地下ギャラリーの除湿機入れ替え(費用38万円)案件及び六稜会館の壁、及び手すり塗り替え案件(費用80万円)を140周年行事として実施する旨報告があった。
- 大塚理事(77期)より、貴重なご意見を頂いた。
- 理事会終了後、名簿委員会及び広報委員会が開催された。(16:00~17:00)  
総務委員会は同日午前中に開催された。(11:00~12:30)

## 年会費納入のお願い

同窓会の活動の原資は皆様に納入していただく年会費です。このほど納入にクレジットカードの使用が可能になり納入がし易くなりました。会費納入がまだの方は次の四つの方法のいずれかで納入をお願い申し上げます。

### 1. ゆうちょ銀行での振り込み

この会報に同封の払込取扱票をお使い下さい。

加入者名：六稜同窓会  
口座番号：00990-4-68025

- ・名簿や記念品の申込にもこの票をお使い下さい。
- 2. コンビニエンスストアでの振り込み**  
同じく払込取扱票(右側に付いているコンビニエンスストア用払込票)をお使い下さい。
- 3. 銀行での振り込み**  
一般の振込用紙をお使い下さい。

銀行名：三井住友銀行十三支店  
口座番号：普通 1077672  
口座名：六稜同窓会

・振込者の氏名の前に必ず会員番号をご記入下さい。会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい。

- ・振込手数料は振込者のご負担をお願いします。
- 4. クレジットカードでの振り込み**  
パソコンで決済システム Pay Pal をお使い下さい。

Pay Pal の URL  
<http://payment.rikuryo.or.jp>

- ・クレジットカードは VISA, MASTER, AMEX, JCB がご利用になれます。
- ・Pay Pal の使い方マニュアルは六稜同窓会公式サイト(六稜 Web)をご参照下さい。
- ・ご利用の際に会員番号の入力が必要です。会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい。
- ・Pay Pal の初回決済時に、自動決済と登録頂ければ、毎年4月1日に自動引落となり納入忘れを防ぐことができます。

## 同期会開催助成金の交付対象年拡がる

平成25年12月の常任理事会で同期会開催助成金の交付について従来の「5周年単位毎の年に交付する」から「毎年1回交付する」に変更することが認められましたのでぜひご利用ください。

改訂後の「同期会開催助成金制度」

### 1. 助成金制度の目的

これまで同窓会事務局では同期会の開催にたいして種々支援を行ってきたが、助成金を交付することにより定期的な同期会の開催を支援し、同窓会活動への関心を深めるとともに不明者の発掘を進め、ひいては会費の納入率アップに繋げる。

### 2. 助成金制度の概要

- ①助成金交付対象同期会  
同期会が卒業後4年を経過した年及びその後毎年開催される同期会に対して年1回助成金を交付する。但し100期以降の卒業生で卒業後30年までとする。
- ②支援金の額  
30,000円
- ③申請の手続き  
開催する同期会の学年理事が同期会開催助成金申請書を同窓会会長宛てに同期会開催1か月前までに提出する。
- ④助成金の交付時期  
同期会開催助成金申請書受理後速やかに支払う。
- ⑤助成を受けた同期会の開催場所は六稜会館とする。
- ⑥助成を受けた同期会は同期会開催時に会費未納入者のリスト及び会費納入依頼書を配布して会費納入の促進に協力することとする。
- ⑦助成を受けた同期会は同期会開催後会報に開催報告を掲載することとする。

## お悔やみ

平成25年3月以降、平成25年12月までにご連絡頂きました方々をご卒業期順、およびご逝去順に掲載しております。(他に掲載辞退の方もいらっしゃいます)謹んでお知らせ致します。なお、本欄に誤りのある場合は、事務局までお知らせ下さい。次号で訂正させて頂きます。(敬称略)

42期	野瀬 健三	2013年3月10日
48期	小寺 孝吉	2013年8月
	三砂 栄次	2013年12月5日
49期	谷本 義雄	2013年9月30日
51期	井上 順之助	2013年6月13日
53期	森口 徹弥	2013年10月5日
54期	内田 義久	2013年3月15日
56期	林 秀一郎	2013年10月3日
58期	宮川 清太郎	2013年5月28日
	近田 孜	2013年9月21日
	塚崎 定一	2013年11月29日
	角道 謙一	2013年12月5日
59期	高木 昭郎	2013年12月18日
60期	今永 恭四郎	2013年6月19日
	林 利孝	2013年9月18日
	橋本 尚三	2013年10月26日
61期	広岡 仁夫	2013年6月12日
	後藤 昌弘	2013年9月4日
	北澤 章男	2013年9月18日
	今村 淑郎	2013年11月20日
62期	林 正延	2013年8月6日
	秋本 守英	2013年10月27日
63期	北中 博三	2013年4月12日
	和田 禎夫	2013年5月8日
	吉條 健一	2013年5月8日
	角地 正純	2013年7月11日
	坂本 健	2013年8月8日

	三島 幸次朗	2013年9月6日
64期	中石 雄章	2013年4月30日
	山口 茂	2013年7月5日
	東 義之	2013年11月8日
65期	渡辺 明	2013年3月14日
	田中 達朗	2013年7月26日
	中田 啓一	2013年8月25日
	樺 茂宏	2013年9月
66期	林 敬三	2013年11月3日
68期	沖野 研一	2013年4月10日
	上田 保実	2013年7月
69期	橋本 隆史	2013年8月15日
70期	畑 利通	2013年7月25日
72期	西岡 憲康	2013年8月26日
76期	安田 幸生	2013年8月18日
	菅野 利昭	2013年9月21日
77期	武内 謙	2013年3月30日
	田中 照明	2013年7月
	中島 喜久造	2013年11月19日
83期	樽井 康次	2013年6月20日
84期	藤村 俊夫	2013年12月9日
87期	竹山 京子	2013年11月15日
92期	平岡 伴子	2013年10月29日
96期	平山 裕紀子	2013年9月19日
97期	前田 裕加	2013年7月
105期	有木 久富	2013年10月10日

### お詫び

会報61号でお知らせいたしました方々で、期の掲載誤りがありました。  
長束 達也 様 (67期と致しましたが、正しくは69期)  
中原 早貴 様 (112期と致しましたが、正しくは122期)  
謹んでお詫び申し上げます。

## 六稜カルチャー講座のお誘い

### 「世界史の旅」

佐々木利昌先生

- 1月17日(第3金曜日)
- 3月28日(第4金曜日)
- 5月16日(第3金曜日)
- 7月18日(第3金曜日)
- 9月19日(第3金曜日)
- 11月21日(第3金曜日)

### 「英文学の名作の旅」

佐野哲郎先生

- 2月28日(第4金曜日)
- 4月25日(第4金曜日)
- 6月27日(第4金曜日)
- 8月22日(第4金曜日)
- 10月24日(第4金曜日)
- 12月19日(第3金曜日)

- 日時：毎月第3 or 第4 金曜日 14:00~
- 会場：六稜ホール(六稜会館3F)
- 会館維持協力金：500円
- お問い合わせは 同窓会事務局まで

## 六稜文庫12月末までのご寄贈受付分

<http://www.rikuryo.or.jp/activity/books/?p=3/>

「蔬菜園芸における30年の取り組み」

藤目幸擴(75期)

「馬耳東風では済まないはなし」

福井栄一(97期)

「大阪の人」

山本為三郎(25期)

「生き続ける300年の織りモノづくり」

北野裕子(89期)

「読書の森の散歩道」

森 毅(58期)

ご寄贈有り難うございました。